業　務　概　要

令和８年度



茨城県土浦保健所

目　　次

Ⅰ　保健所の概要

１　土浦保健所沿革 ……1

２　管内の概況 ……2

３　保健所の概要 ……3

４　健康相談等業務案内 ……8

５　各種協議会 ……9

Ⅱ　令和７年度事務事業の概要

第１　総務課事業の概要 ……11

第２　衛生課事業の概要 ……23

第３　監視指導課事業の概要 ……33

第４　健康増進課事業の概要 ……40

第５　保健指導課事業の概要 ……55

Ⅲ　令和８年度事務事業計画 ……73

Ⅰ　保健所の概要

1　土浦保健所沿革

S19. 10.　1　東京逓信局土浦簡易保険健康相談所が廃止され、茨城県土浦保健所として認可される。土浦市大町 3299 番地の民家を借りて土浦保健所を創設し、土浦簡易保険健康相談所を統合した。

S23.　1.　警察機構の改革に伴って、土浦警察署より衛生事務の移管、統合があった。

　　4.　1　細菌検査室新治地方国家警察署より建物とともに土浦市内西町 3－39 へ業務移管する。

S24.　1. 14　公衛発第 12 号により茨城県土浦保健所庶務規定第３条による庶務課及び保健予防課設置承認を受ける。

新保健所法の施行に伴い、所内部組織が、庶務課と保健予防課の２課制となる。

S26.　3. 30　野犬抑留所が完成した。

　　10.　1　茨城県指令予第 269 号を以て結核予防法第 36 条第１項の規定に基づく指定医療機関として指定を受けた。

　　11.　1　土浦市大町 1186 番地の市有地に庁舎を新築移転した。

S31.　9.　内部組織として庶務課、衛生課、保健予防課の三課制となる。

S43.　7.　内部組織として保健婦室が独立する。三課一室制となる。

S45.　4.　組織改正により県南飼犬指導班が設置された。

S46. 11.　土浦市下高津２丁目７番 46 号に新庁舎着工する。

S47.　6.　新庁舎竣工移転する。公害室が設置され、三課二室制となる。

　51.　6.　内部組織として獣医務室が独立し、三課三室制となる。

S52.　6.　保健婦室に歯科衛生士が配置された。

S54.　6.　獣医務室が廃止され、三課二室制となる。

S62.　4.　1　飼い犬指導の事業が、茨城県動物指導センターへ移管された。

H 2.　4.　1　監視指導課が新設され、保健予防課、保健婦室を統合・再編し、「健康増進課」と「保健指導課」を設置する。公害室を廃止した。

H 6.　4.　1　検査課、地域保健推進室を新設した。

石岡保健所が石岡保健相談所となった。

H11.　4.　1　検査業務の集約化により鉾田、潮来、竜ヶ崎各保健所の検査業務を土浦保健所において実施することになった。

監視指導課の管轄区域の変更により、４保健所（土浦、つくば、竜ヶ崎、水海道）管轄から、土浦、竜ヶ崎の２保健所管轄となった。

H12.　3. 31　石岡保健相談所が廃止となった。

H18.　4.　1　検査課業務が、筑西保健所検査課の廃止に伴い、土浦、竜ヶ崎、つくば、筑西、常総、古河の各保健所の検査業務に変更になった。

H26.　3. 31　検査課が衛生研究所に統合され、検査業務が廃止となった。

R 1. 11.　1　保健所再編により管轄区域が変更となり、阿見町及び美浦村の２町村を竜ケ崎保健所へ移管した。

R 7.　1.　敷地内に新庁舎着工する。

R 8.　3.　敷地内に新庁舎竣工移転する。

2 管 内 の 概 況

（1）管 内 の 概 況

当保健所の管轄区域は本県の南部に位置し、水郷筑波国定公園に指定されている筑波山系の丘陵及び霞ヶ浦に囲まれた山紫水明の地と称されている。

管内は、首都60ｋｍ圏内外にある土浦市・石岡市・かすみがうら市の３市からなり、管内総面積は494.97k㎡、管内総人口は247,334人（令和８年４月１日現在）である。近年の人口の推移は若干減少傾向にある。

交通は、主要幹線である国道６号線が管内３市を南北に縦断し、霞ヶ浦を挟み国道125号線及び国道354号線が管内東側へ延びている。

また、常磐自動車道により東京方面や県都水戸方面へのアクセスが整備されている他、首都圏中央連絡自動車道の整備により、東北道、関越道など他の高速道路にも接続し、成田空港はじめ広い地域へのアクセスの利便性が高まっている。さらに鉄道では、管内を走るＪＲ常磐線の東京駅乗り入れ等、交通体系の整備が進んでいる。

近年、商業においては、幹線道路沿いに展開される郊外型店舗による商業地の整備が進んでいる。一方、農業においては、従来から筑波山系の丘陵地帯での果樹生産、平野部での稲作等が盛んである。特に、霞ヶ浦周辺で栽培されるレンコンは日本一の生産量を誇るなど、首都圏への食糧供給地となっている。

管内の面積・人口及び世帯数　　令和８年４月１日現在

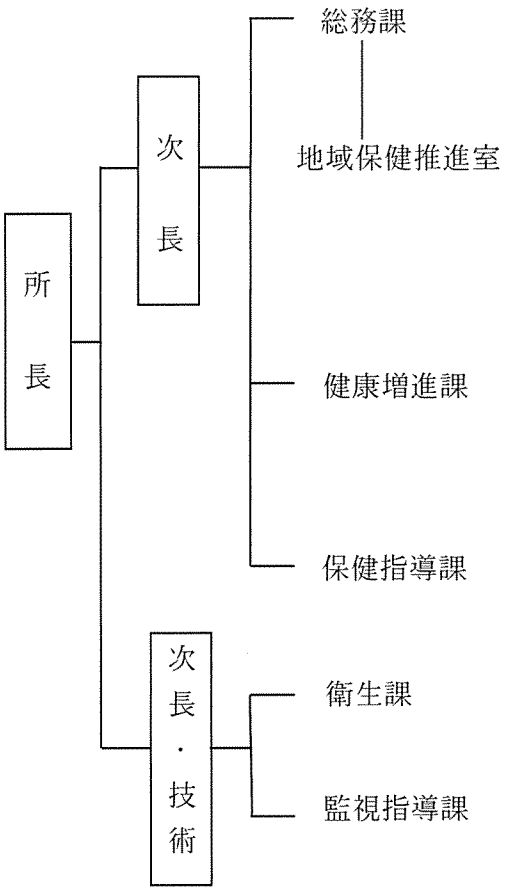
市町村名	面積（ｋ㎡）	人口（人）	世帯数
土浦市	122.89	141,368	68,749
石岡市	215.48	67,946	29,153
かすみがうら市	156.60	38,020	16,326
計	494.97	247,334	114,228

資料：国土地理院「令和８年　全国都道府県市町村別面積調」
　　県政策企画部統計課「茨城県の人口と世帯」

3　保健所の概要

（1）組織図及び主な担当業務

令和８年４月１日現在

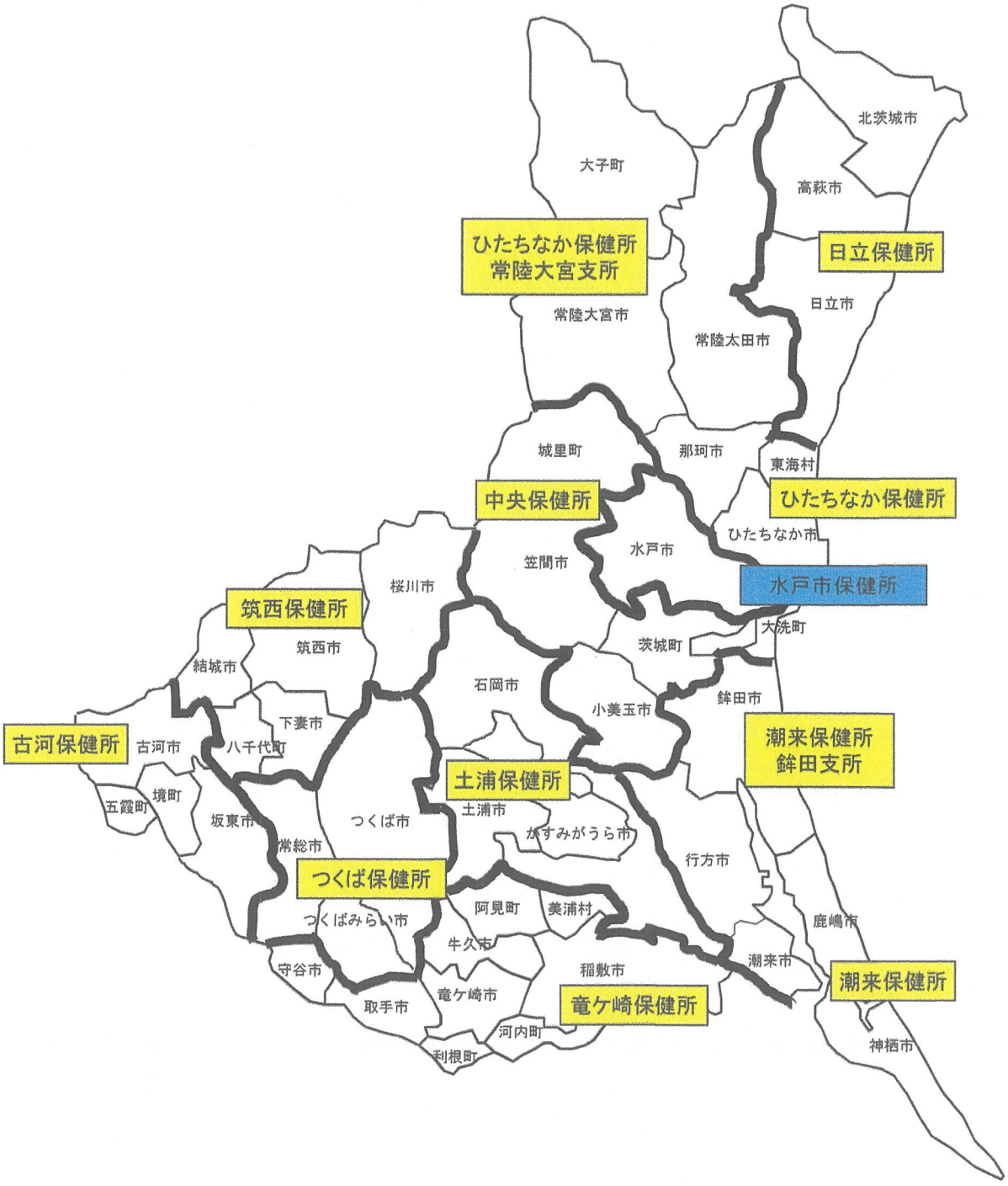


総務課	庶務・経理、庁舎の維持管理
地域保健推進室	保健医療計画推進、医療施設立入検査、介護保険施設運営指導、在宅医療・介護の連携推進、医事申請、届出、厚生統計調査、医学生・看護学生の実習指導、健康危機管理
健康増進課	健康づくり、栄養改善、がん対策、歯科保健母子保健、難病、肝炎、受動喫煙防止対策
保健指導課	結核感染症対策、精神保健、原爆医療
衛生課	食品衛生、薬事、環境衛生
監視指導課	食品衛生・薬事・環境衛生監視

（2）管轄区域図

保健所管轄区域（R8．4．1現在）

―― 保健所管轄区域



（３）職員構成

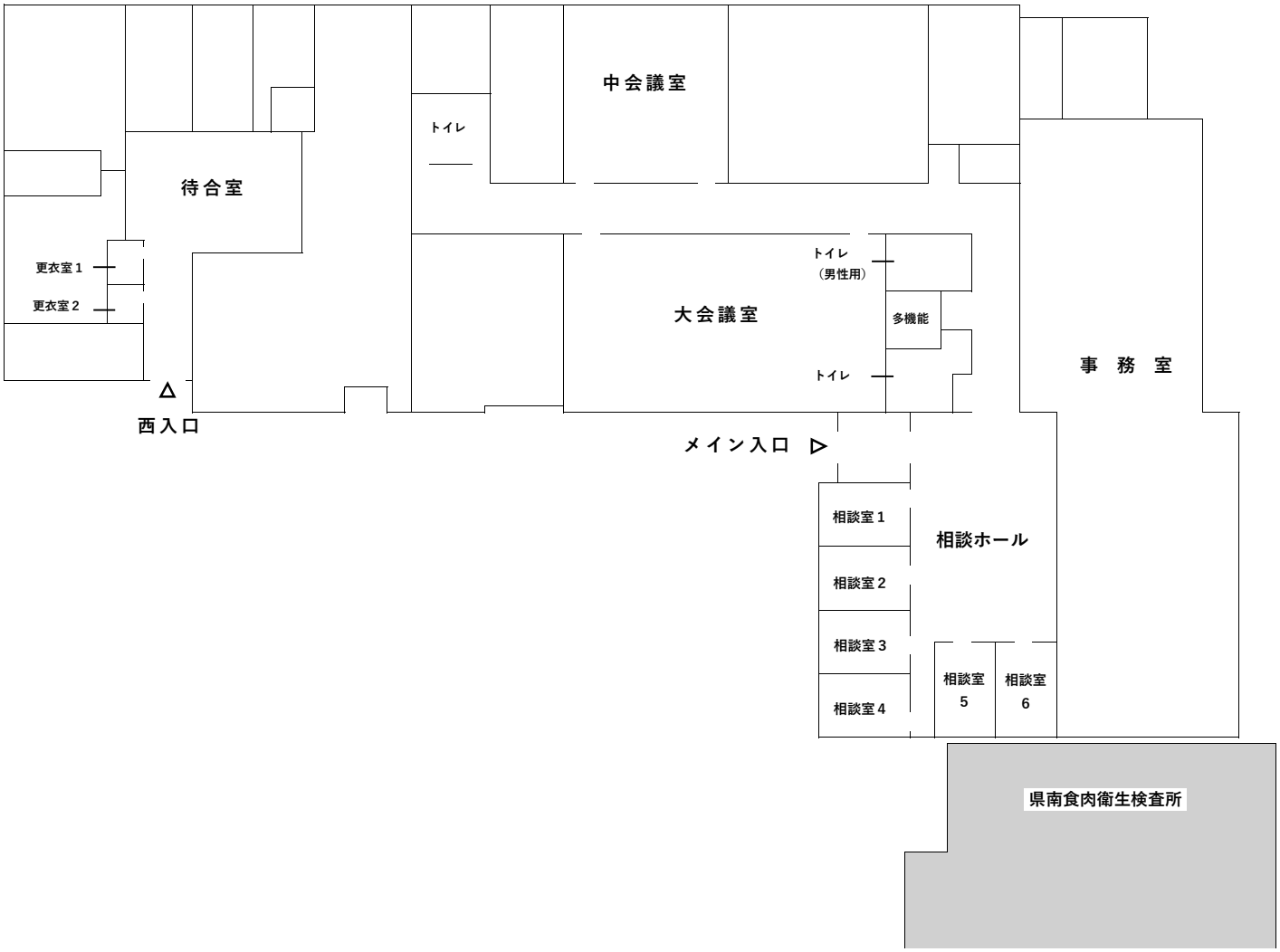
令和８年４月１日現在

区分／課別	事務職員	技術職員									会計年度任用職員	育休補助職員	計
		医師	獣医師	薬剤師	放射線技師	管理栄養士	保健師	歯科衛生士	農芸化学	化学			
総務課	3 (再任用1) ※	1									1		5 (1)
地域保健推進室	2				1		2				1		6
衛生課			2	2					2				6
監視指導課				3							1		4
健康増進課	3 (再任用1) ※					2	1	1			3		10 (1)
保健指導課				1	1 (再任用１) ※		8					1	11 (1)
計	8 (2)	1	2	6	2 (1)	2	11	1	2	0	6	1	42 (3)

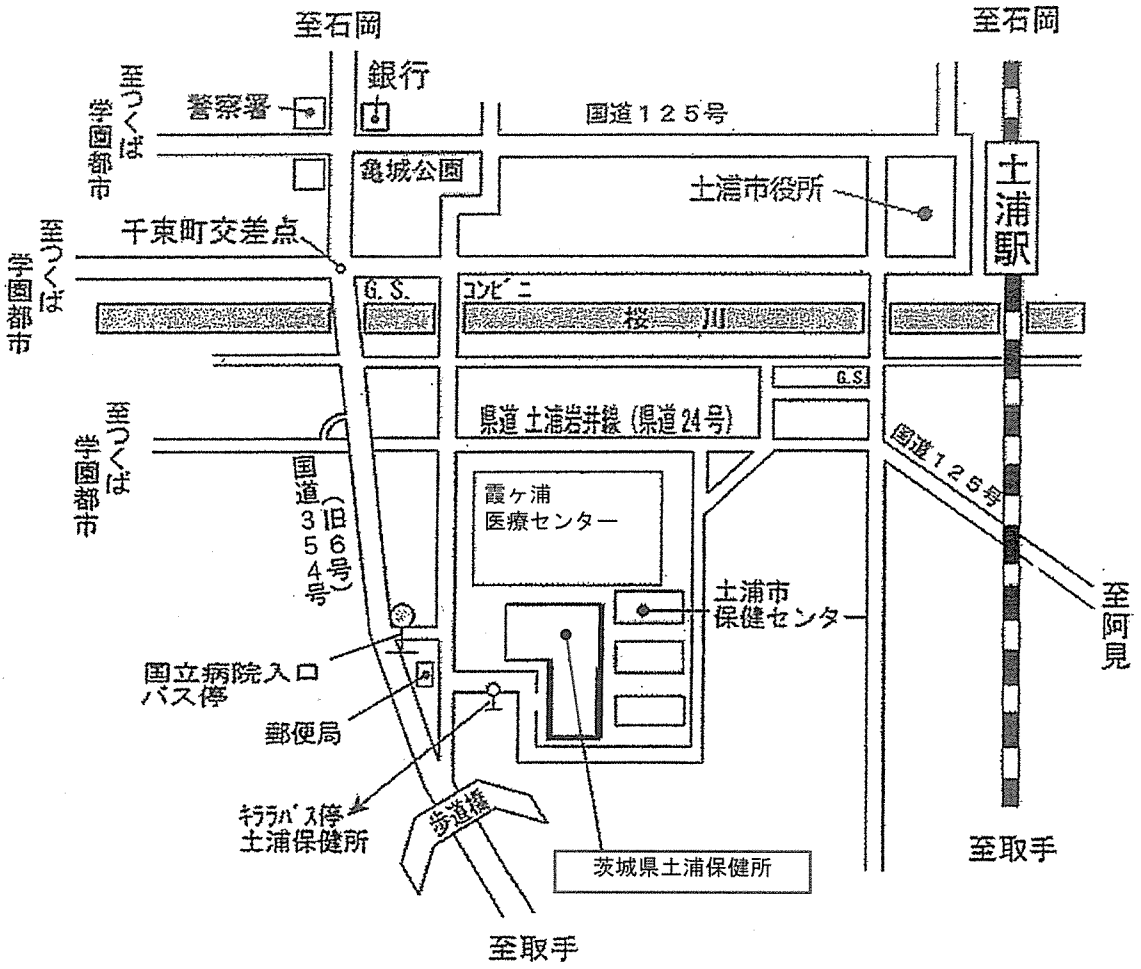
＊　育休職員：管理栄養士１、保健師２
※（　）は再任用職員で内書き

（４）土浦保健所庁舎平面図

・敷地面積　　7,489.41㎡
・庁　　舎　　木造平屋（延床面積　2,059.27㎡）
・備　　考　　県南食肉衛生検査所を含む。



（５）所在地略図


至石岡
至石岡
至つくば
学園都市
警察署
銀行
国道１２５号
亀城公園
土浦市役所
土浦
駅
千束町交差点
至つくば
学園都市
G.S.
コンビニ
桜川
G.S.
県道 土浦岩井線（県道24号）
至つくば
学園都市
国道125号
国道
354
（旧6号）
霞ケ浦
医療センター
土浦市
保健センター
至阿見
国立病院入口
バス停
郵便局
キララバス停
土浦保健所
歩道橋
茨城県土浦保健所
至取手
至取手

４　健康相談等業務案内

令和８年４月１日現在

相談内容	実施週及び曜日等	相談時間
精神保健福祉相談	４月～８月 月２回（不定期）：要予約	14：30～16：30
	９月～３月 月２回（不定期火曜日）：要予約	9：00～11：00
こころの相談	随時	8:30～17:15
ひきこもり専門相談	月１回 ： 要予約	10:00～12:00
結核接触者健康診断　（ＱＦＴ検査）	随時　： 要予約	8:30～17:15
結核患者管理検診	随時　： 要予約	8:30～17:15
性感染症(HIV・クラミジア・梅毒)相談・検査	毎週木曜日　：要予約	9:30～10:20
Ｂ型・Ｃ型肝炎相談・抗体検査	毎週木曜日　：要予約	9:30～10:20
エイズ専用相談電話	月～金曜日	8:30～12:00 13:00～17:15
腸内細菌検査受付	毎週水曜日	9:00～11:00
水質検査受付	毎週水曜日	9:00～11:00

５ 各 種 協 議 会

土浦保健医療福祉協議会委員名簿（２０名）

構　成	役　職　名	氏　名	備　考
市 町 村	土浦市長	安藤　真理子	副会長
	石岡市長	戸井田　和之	
消　防	土浦市消防本部消防長	比氣　武行	
警　察	土浦警察署長	石津　秀典	
医 師 会	土浦市医師会長	塚田　篤郎	会長
	石岡市医師会長	小林　雅人	
歯科医師会	土浦石岡歯科医師会長	沼尻　道夫	
中核的病院	総合病院土浦協同病院長	広岡　一信	
	霞ヶ浦医療センター院長	鈴木　祥司	
薬剤師会	土浦薬剤師会長	小畑　敦史	
看護協会	茨城県看護協会土浦地区理事	宮本　佳代子	
食生活改善推進員	土浦保健所管内食生活改善推進員連絡協議会長	古渡　直子	
食品衛生協会	土浦食品衛生協会長	小島　俊光	
介護サービス事業者	社会福祉法人青洲会理事長	平塚　利子	
社会福祉協議会	かすみがうら市社会福祉協議会長	金子　敏明	
民生委員・児童委員	土浦市民生委員児童委員協議会連合会長	羽成　利広	
福祉関係団体	石岡市ボランティア連絡協議会長	小野　カズ子	
住民代表(自治会長等)	土浦市地区長連合会長	下田　衞	
茨城県議会	茨城県議会議員	伊沢　勝徳	
		髙橋　直子	

（令和８年８月３１日現在）

土浦地域医療構想調整会議委員名簿（２１名）

構　成	役　職　名	氏　名	備　考
医 師 会	土浦市医師会長	塚田　篤郎	会長
	石岡市医師会長	小林　雅人	
歯科医師会	土浦石岡歯科医師会長	沼尻　道夫	
薬剤師会	土浦薬剤師会長	小畑　敦史	
看護協会	茨城県看護協会土浦地区理事	宮本　佳代子	
病院協会	茨城県病院協会長	塚田　篤郎	医師会と兼任
保険者	筑波銀行健康保険組合常務理事	楡木　宏史	
福祉関係団体	かすみがうら市社会福祉協議会長	金子　敏明	
介護事業者	社会福祉法人青洲会理事長	平塚　利子	
住民代表	土浦市地区長連合会長	下田　衛	
市町村	土浦市長	安藤　真理子	
	石岡市長	戸井田　和之	
保健所	土浦保健所長	薄井　真悟	副会長
基幹病院	総合病院土浦協同病院長	広岡　一信	
	霞ヶ浦医療センター院長	鈴木　祥司	
	医療法人社団青洲会理事長（神立病院管理者）	平塚　圭介	
	石岡第一病院長	吉野　淨	
	山王台病院長	幕内　幹男	
	土浦厚生病院長	塚原　靖二	
	土浦リハビリテーション病院長	岩﨑　信明	
有床診療所	中央大祢整形形成外科院長	大祢　英昭	
学識経験者（消防）	土浦市消防本部消防長	比氣　武行	

（令和８年８月３１日現在）

Ⅱ　令和7年度事務事業の概要

第1　総　務　課　事　業　の　概　要

1　保健医療計画及び地域医療構想の推進

地域の実態を踏まえた総合的な保健医療政策を計画的に推進し、健康で安全な地域づくりを推進するため、土浦保健医療福祉協議会を開催し、地域における保健・医療・福祉関係者から広く意見を聴取した。（表１）

また、将来の地域の必要病床数を達成するための方策等について協議・検討するため、土浦地域医療構想調整会議を開催し、医療関係者等から広く意見を聴取した。（表２）

さらに、土浦、鹿行及び取手・竜ケ崎の各医療圏を主な圏域とする県南東医療提供圏域における主に高度医療に関する機能分化や役割分担、連携強化などについて協議・検討するため、県南東医療提供圏域調整会議を開催し、委員から広く意見を聴取した。（表３）

2　医事

適正な医療体制の確保を図るため、医療関係法令等に基づいて、病院、診療所等への立入検査を実施するとともに、申請・届出等の処理を行った。（表４～表８）

また、医師等各種免許の申請事務を行った。（表９～10）

3　介護保険施設等の運営指導

介護給付等対象サービスの質の確保及び保険給付の適正化を図るため、管内の介護保険施設等に対して運営指導を実施した。（表 11）

4　地域ケアシステム推進事業

在宅の要援護者に対して、保健・医療・福祉の関係者がチームを組み、各種の在宅サービスを総合的に提供するケアシステムにおいて、個別の困難事例等を検討するため、市町村が開催する地域ケアサービス調整会議に出席し、意見交換や情報共有等を行った。（表 12）

5　在宅医療・介護連携推進

市町村が開催する在宅医療・介護連携推進協議会等に出席し、市町村の課題抽出、意見交換及び情報共有等を行った。また、管内の在宅医療関係機関同士の連携体制の構築のため、土浦保健所管内在宅医療連携体制検討会議を開催した。（表 13）

6　厚生統計調査

医療施設、医療従事者等を把握するため、以下の調査を実施した。

国民生活基礎調査、社会保障・人口問題基本調査、人口動態調査、医療施設動態調査、病院報告（患者票・従事者票）、地域保健・健康増進事業報告、衛生行政報告例

＜参考＞　表 14 令和６年　人口動態一覧表

7　医学生等に対する保健所実習指導

保健所の役割や地域における保健衛生活動について、医学生、看護学生、臨床研修医に対し実習指導を行った。（表 15）

8　健康危機対策

土浦保健所管内地域災害保健医療福祉連携会議を開催し、各機関の災害時の体制について確認した。

所内でも、職員を対象とした所内災害対応訓練を行い、災害時の対応について周知を図った。

また、土浦保健所管内地域災害保健医療福祉関係者間で連絡訓練を行い、災害時の連絡体制の確認を行った。（表 16）

表１　保健医療福祉協議会の開催

会　　議　　名	開　催　期　日
土浦保健医療福祉協議会	令和8年3月5日～3月18日　（書面開催）

表２　地域医療構想調整会議の開催

会　　議　　名	開　催　期　日
土浦地域医療構想調整会議	令和7年6月16日、令和7年12月10日、令和8年2月24日　(web開催)

表３　医療提供圏域調整会議の開催

会　　議　　名	開　催　期　日
県南東医療提供圏域調整会議	令和8年2月5日　(web開催)

表４　病院数及び病床数　　令和8年3月31日現在

市　町　村　名	病　院　数	病　床　数	病　床　内　訳				
			精　神	感　染　症	結　核	療　養	一　般
土　浦　市	8	1,849	486	6	0	100	1,257
石　岡　市	8	1,265	661	0	0	325	279
かすみがうら市	0	0	0	0	0	0	0
計	16	3,114	1,147	6	0	425	1,536

注　　未開設は含まない。

表５　診療所・歯科診療所・助産所数　　令和8年3月31日現在

市　町　村　名	一　般　診療所数	有　床　診　療　所　数		無　床　診療所数	歯　科　診療所数	助　産　所
		施　設　数	病　床　数			
土　浦　市	110	5	70	105	80	7
石　岡　市	44	3	37	41	34	1
かすみがうら市	22	1	19	21	13	0
計	176	9	126	167	127	8

注　　未開設は含まない。

表６－１　　土浦保健所管内における救急医療体制図

（令和８年３月３１日現在）

第三次体制

救命救急センター

土浦協同病院救命救急センター

第二次体制

病院群輪番制	
土浦・阿見地区 （３施設） 総合病院土浦協同病院 独立行政法人国立病院機構霞ヶ浦医療センター 東京医科大学茨城医療センター	石岡地区 （３施設） 石岡第一病院 山王台病院 石岡循環器科脳神経外科病院

救急医療第二次病院は、すべて病院群輪番制病院として再編

第一次体制

休日夜間急患センター等（３施設）	在宅当番医制（２市町村）	救急告示医療機関（７施設）	救急協力医療機関（１５施設）
土浦市　1 石岡市　2	土浦市 かすみがうら市	病院　7	病院　2 診療所　13

表６－２　救急告示医療機関　（令和８年３月３１日現在）

医療機関名	診療科目	電話番号	所在地
独立行政法人 国立病院機構 霞ヶ浦医療センター	内科、心臓血管外科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、呼吸器外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、脳神経内科、血液内科、整形外科、リハビリテーション科、糖尿病・代謝内科、腎臓内科、病理診断科、乳腺外科	029-822-5050	土浦市下高津2-7-14
総合病院 土浦協同病院	内科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、小児科（新生児）、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、麻酔科、小児外科、血液内科、腎臓内科、形成外科、病理診断科、救急科、代謝・内分泌内科、乳腺外科、歯科口腔外科、人工透析内科、放射線診断科、放射線治療科、血管外科、リウマチ科、消化器外科、頭頸部外科、臨床腫瘍内科	029-830-3711	土浦市おおつ野4-1-1
医療法人社団青洲会 神立病院	内科、脳神経内科、胃腸外科、循環器内科、外科、整形外科、脳神経外科、肛門外科、リハビリテーション科、放射線科、皮膚科、眼科、麻酔科、腎臓内科、血管外科、呼吸器内科、消化器内科、泌尿器科、代謝・内分泌内科、緩和ケア内科、血液内科	029-831-9711	土浦市神立中央5-11-2
医療法人財団 県南病院	内科、消化器内科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器内科、麻酔科、リハビリテーション科	029-841-1148	土浦市中1087
公益社団法人 地域医療振興協会 石岡第一病院	内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、肛門科、放射線科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科、形成外科、小児皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科	0299-22-5151	石岡市東府中1-7
山王台病院	内科、脳神経内科、循環器内科、外科、整形外科、皮膚科、肛門外科、気管食道外科、リハビリテーション科、腎臓内科、歯科口腔外科、乳腺外科、眼科、消化器外科、呼吸器外科、心臓血管外科、消化器内科、呼吸器内科、人工透析内科、泌尿器科、内視鏡外科、腫瘍外科、内分泌内科、脳神経外科、耳鼻咽喉科、リウマチ・膠原病内科、小児科、放射線科	0299-26-3130	石岡市東石岡4-1-38
八郷整形外科内科病院	内科、消化器科、外科、整形外科、リハビリテーション科、放射線科	0299-46-1115	石岡市東成井2719

表６－３　　救急協力医療機関

（令和８年３月３１日現在）

医療機関名	診療科目	電話番号	所在地
常陽医院	内科、神経内科、小児科、精神科、心療内科、皮膚科、リハビリテーション科	029-822-6594	土浦市城北町14-4
医療法人社団 松永医院	整形外科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科	029-823-7771	土浦市中高津3-11-15
中央大祢 整形形成外科	外科、整形外科、形成外科、美容外科、リハビリテーション科、放射線科	029-821-0220	土浦市中央2-9-2
伊野整形外科医院	整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科	029-821-6028	土浦市真鍋6-1-32
医療法人　関城会 淀縄医院	内科、外科、脳神経外科、消化器内科，呼吸器内科，乳腺外科，肛門外科	029-822-5615	土浦市大町11-34
田谷医院	内科、小児科	029-823-2636	土浦市生田町3-27
府中クリニック	内科、胃腸科、外科、整形外科、肛門科	0299-22-2146	石岡市府中5-11-1
柏木医院	内科、神経内科、小児科、皮膚科	0299-22-2874	石岡市石岡2158-3
松葉産婦人科	産科、婦人科	0299-23-2157	石岡市府中2-4-41
渡辺クリニック	内科、胃腸科、外科、泌尿器科、肛門科、リハビリテーション科	0299-26-7633	石岡市東光台4-14-30
友部整形外科	内科、外科、整形外科、リハビリテーション科	0299-26-2339	石岡市南台3-34-5
川島医院	内科、小児科、放射線科	029-897-1237	かすみがうら市深谷3656-1
滝田整形外科	内科、リウマチ科、整形外科、リハビリテーション科	0299-23-2071	石岡市府中2-2-12
丸山荘病院	精神科、神経科	0299-43-0079	石岡市柿岡3787
土浦リハビリテーション病院	内科、整形外科、泌尿器科、小児科、リハビリテーション科、脳神経外科	029-875-7888	土浦市真鍋新町11-7

表６－４　休日夜間急患センター等

（令和８年３月３１日現在）

市町村名	医療機関名	診療科目	電話番号	所在地
土浦市	土浦市休日緊急診療所	内科、小児科	029-823-9628	土浦市下高津2-7-27
石岡市	石岡地域休日緊急診療センター（山王台病院へ委託）	総合診療科（内科・外科）	0299-26-3130	石岡市東石岡4-1-38
石岡市	石岡市小児科休日診療（石岡第一病院へ委託）	小児科	0299-22-5151	石岡市東府中1-7

表７　医療機関関係施設数及び許可・開設・廃止状況　　施設数:令和8年3月31日現在

区　分	病　院	一　般 診療所	歯　科 診療所	助産所	施　術　所	歯　科 技工所	計
施　設　数	16	176	127	8	258	48	633
開設許可	－	2	－	－	－	－	2
使用許可	8	－	－	－	－	－	8
開　設　届	－	5	－	0	10	3	18
廃　止　届	0	8	6	0	8	4	26
計	8	15	6	0	18	7	54

注(1)　巡回診療による開設届・廃止届は含まない。

注(2)　施術所については，出張のみは含まない。

表８　定期立入検査状況　　施設数:令和7年4月1日現在

監　視　対　象	施　設　数	実　施　数	実施率(%)
病　院	16	16	100.0
診　療　所	311	55	17.7
計	327	71	21.7

注(1)　診療所には，歯科診療所を含む。実施数は令和7年度中に立入検査を実施した件数である。

表９　医療従事者数　　令和6年12月31日現在

区　分 市町村名	医　師	歯　科 医　師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准　看 護　師	歯　科 衛生士	歯　科 技工士	計
土　浦　市	424	102	403	85	65	1,701	296	147	20	3,243
石　岡　市	96	60	131	6	0	514	238	96	5	1,146
かすみがうら市	16	12	24	14	2	69	52	18	5	212
計	536	174	558	105	67	2,284	586	261	30	4,601

注(1)　医師・歯科医師・薬剤師の数は、令和6年12月31日現在実施の厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」による、医療施設等の従事者数である。

(2)　その他の従事者数は、令和6年12月31日現在実施の業務従事者届による。

表10　医師免許等取扱件数　　(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

	新　規	書　換	再　交　付	返納・抹消	計
医　師	3	11	1	2	17
歯科医師	4	1	0	3	8
保　健　師	10	11	0	0	21
助　産　師	1	4	0	0	5
看　護　師	143	58	6	0	207
准　看　護　師	9	8	3	0	20
診療放射線技師	16	3	0	0	19
臨床検査技師	8	4	0	0	12
衛生検査技師	0	0	0	0	0
理学療法士	21	6	1	0	28
作業療法士	10	7	1	0	18
視能訓練士	0	1	0	0	1
計	225	114	12	5	356

表11　介護保険施設等に対する指導及び監査の実施状況

介護保険施設等の区分		土浦保健所管内	
		対象数	運営指導 実施数 (箇所)
居宅（介護給付）	指定訪問入浴介護事業	0	0
	指定訪問介護事業	11	4
	指定訪問リハビリテーション事業	15	3
	指定訪問看護事業	37	9
	指定居宅療養管理指導事業	1	0
	指定通所介護事業	4	2
	指定通所リハビリテーション事業	16	5
	指定短期入所療養介護事業	16	2
	指定短期入所生活介護事業	1	0
	特定施設入居者生活介護	0	0
	福祉用具貸与	0	0
居宅（予防給付）	指定介護予防訪問入浴介護事業	0	0
	指定介護予防訪問リハビリテーション事業	15	3
	指定介護予防訪問看護事業	36	8
	指定介護予防居宅療養管理指導事業	1	0
	指定介護予防通所リハビリテーション事業	16	5
	指定介護予防短期入所療養介護事業	15	2
	指定介護予防短期入所生活介護事業	1	0
	指定介護予防特定施設入居者生活介護	0	0
	介護予防福祉用具貸与	0	0
施設	介護老人保健施設	14	2
	指定介護療養型医療施設	0	0
	介護医療院	1	0
計		200	45

注（1）対象数：令和７年４月１日現在の保健所による介護保険施設等指導対象の施設及び事業所数

表12　地域ケアサービス調整会議

市町村名	実施主体	出席回数（延べ）
石岡市	社会福祉協議会	3

表13　在宅医療・介護連携推進

会　議　名	実施主体	開催回数（延べ）
在宅医療・介護連携推進協議会	市町村	5
土浦保健所管内在宅医療連携体制検討会議	県	2
認知症初期集中支援チーム運営委員会	市町村	2

表14　令和６年人口動態一覧表

（令和6年１月～令和6年12月）

市町村	区別	出　生		死　亡		乳 児 死 亡		新生児死亡		周産期死亡		低体重児出生		日本人人口(10月１日現在)		婚　姻	離　婚
	年次	令５	令６	令５	令６	令５	令６	令５	令６	令５	令６	令５	令６	令５	令６		
土　浦　市	数	731	724	1,870	2,016	1	1	—	—	2	2	70	57	136,063	135,145	587	242
	率	5.4	5.4	13.7	14.9	1.4	1.4	—	—	2.7	2.8	95.8	78.7			4.3	1.8
石　岡　市	数	305	294	1,095	1,178	1	2	1	1	1	1	37	19	69,525	68,275	217	109
	率	4.4	4.3	15.7	17.3	3.3	6.8	3.3	3.4	3.3	3.4	121.3	64.6			3.2	1.6
かすみがうら市	数	129	176	563	647	1	—	1	—	—	1	18	24	38,551	37,970	131	53
	率	3.3	4.6	14.6	17.0	7.8	—	7.8	—	—	5.7	139.5	136.4			3.5	1.4
管　内　計	数	1,165	1,194	3,528	3,841	3	3	2	1	3	4	125	100	244,139	241,390	935	404
	率	4.8	4.9	14.5	15.9	2.6	2.5	1.7	0.8	2.6	3.4	107.3	83.8			3.9	1.7
茨　城　県	数	14,898	13,976	37,603	38,942	29	36	14	17	55	53	1,469	1,407	2,744,000	2,716,000	9,414	4,176
	率	5.4	5.1	13.7	14.3	1.9	2.6	0.9	1.2	3.7	3.8	98.6	100.7			3.5	1.5
全　国	数	727,288	686,173	1,576,016	1,605,378	1,326	1,266	600	637	2,404	2,285	70,151	67,134	121,193,394	120,295,592	485,092	185,904
	率	6.0	5.7	13.0	13.3	1.8	1.8	0.8	0.9	3.3	3.3	96.5	97.8			4.0	1.5

＊資料「令和６年茨城県人口動態統計（確定数）の概況」（茨城県保健医療部医療政策課）

＊資料「令和６年人口動態統計（確定数）の概況」（厚生労働省政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室）

＊資料「人口動態調査 人口動態統計 確定数 出生」（e-stat 政府統計の総合窓口）

率＝人口千対（出生・死亡・婚姻・離婚以外は出生千対、ただし、周産期死亡率は出産千対）

表15　医学生、看護学生の保健所実習

大学名　（学年）	人数
獨協医科大学医学生（5年次）※	4
筑波大学医学類学生（4年次）※	7
筑波大学看護学類学生（4年次）※	3
つくば国際大学看護学科学生（4年次）※	4
県立医療大学看護学生（4年次）※	3
臨床研修医（筑波大学附属病院、霞ヶ浦医療センター）	2
計	23

表16　健康危機管理

実施業務	対応内容	開催年月
災害対策	土浦保健所管内地域災害保健医療福祉関係者連絡訓練	令和7年10月
	土浦保健所管内災害保健医療福祉連携会議	令和7年12月
	所内災害対応訓練	令和7年8月、令和8年2月

第２　衛 生 課 事 業 の 概 要

１　環境衛生事業概要

（１）環境衛生関係事業に係る許認可等事務を行うとともに、衛生害虫等住居衛生に関する相談に対応した。（表１～３）

（２）安全で衛生的な飲料水を供給するため、水道の普及促進を啓発した。（表４～表５）

表１　環境衛生関係施設数及び施設検査指導状況　（令和8年3月31日現在）

種別＼区分		施設数				施設検査指導件数
		年度当初	開業	廃業	現在数	
旅館	旅館・ホテル	71	2	4	69	96
	簡易宿所	24	8	1	31	
	下宿営業	0	0	0	0	
	季節営業	0	0	0	0	
興行場	常設	12	0	0	12	3
	仮設	0	0	0	0	
公衆浴場	普通公衆浴場	0	0	0	0	76
	その他の公衆浴場	73	11	8	76	
理容所		304	1	5	300	17
美容所		519	15	9	525	55
クリーニング所		110	3	8	105	32
温泉		4	0	0	4	4
遊泳用プール		18	3	4	17	17
特定建築物		93	1	0	94	16
登録営業所		48	3	1	50	10
合計		1,276	47	40	1,283	326

表２　環境衛生関係免許申請状況　（単位：件）

種別＼区分	申請	書換	再交付	抹消・返納	計
クリーニング師免許	4	0	1	0	5

表３　住居衛生等相談状況　　（単位：件）

種類	チャタテムシ	ミバエ	イタチ	コウガイビル	計
件数	0	0	0	0	0

表４　水道普及状況　　（令和8年3月31日現在）

種類 市町村	施設数			総人口 (人)	計画給水人口 (人)	給水人口 (人)	普及率 (%)
	上水道	簡易水道					
		公営	非公営				
土浦市	1		2	141,547	139,852	140,149	99.0
石岡市	1		4	68,698	88,005	63,790	92.9
かすみがうら市	1		1	38,417	46,570	37,505	97.6
計	3	0	7	248,662	274,427	241,444	97.1

表５　水道施設立入検査実施状況　（令和8年3月31日現在）

種類＼区分	監視対象施設数	立入検査件数
上水道	3	0
簡易水道	7	3
計	10	3

2 薬事事業

（1）「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」並びに「毒物及び劇物取締法」に基づき、薬局、医薬品販売業等の書類審査及び施設の調査を実施した。（表6-1～表6-3）

（2）「薬剤師法」に基づき、免許申請等の書類審査を実施した。（表6-4）

（3）麻薬関係許認可事務、不正大麻・けし撲滅運動、農薬危害防止運動及び「薬と健康の週間」運動を行い、事故の未然防止、薬についての正しい知識の普及に努めた。（表7～表8-4）

（4）麻薬・大麻・覚醒剤等の薬物乱用防止を図るため、薬物乱用防止対策班及び茨城県薬物乱用防止指導員による講習会の開催、「ダメ。ゼッタイ。」普及運動・薬物乱用防止街頭キャンペーン等の地域啓発活動を実施した。（表9～表11）

表6-1 薬事関係申請等の状況 （単位：件）

業種＼区分			施設数（年度末）	申請件数 新規	申請件数 更新	廃業件数
薬局			119	7	20	8
薬局製剤製造販売業			4	0	0	0
薬局製剤製造業			4	0	0	0
医薬品	店舗	販売業	61	2	3	1
医薬品	卸売	販売業	20	0	3	2
高度管理医療機器等		販売業	155	6	21	6
高度管理医療機器等		貸与業	67	3	11	4
管理医療機器		販売業	719	31		19
管理医療機器		貸与業	74	0		10
再生医療等製品販売業			4	0	1	0
地域連携薬局等認定			11	3	8	1
毒物劇物	製造業		5	0	0	0
毒物劇物	輸入業		6	0	0	0
毒物劇物	販売業		122	5	14	5
毒物劇物	電気メッキ		1	0		0
毒物劇物	特定毒物研究者		2	0		0
計			1,374	57	81	56

表6-2 薬事関係届出状況 （単位：件）

医薬品医療機器法関係		劇物取締法関係		合計
変更届	719	変更届	8	
廃止届	37	廃止届	5	
休止届	0	取扱責任者設置届	1	780
再開届	0	取扱責任者変更届	10	
小計	756	小計	24	

表6-3 販売従事登録申請状況 （単位：件）

登録申請	36	登録証再交付申請	1
名簿訂正申請	3	名簿登録削除申請	0
登録証書換交付申請	3	合計	43

表6-4 薬剤師免許申請状況 （単位：件）

免許申請	16	免許証再交付申請	0
名簿訂正申請	8	名簿登録削除申請	0
免許証書換交付申請	8	合計	32

表７　薬の相談所の開設

開催日時	開催場所		内容
令和7年11月3日(日・祝)	第18回かすみがうら祭	第1常陸野公園	・ジェネリック医薬品の啓発及びチラシ配布 ・薬物乱用防止資材の配布 ・献血、ドナーカード、骨髄バンクの啓発及びチラシ配布

表８－１　麻薬関係監視指導及び申請状況　（単位：件）

業種				施設等数(年度末)	監視件数	申請件数
麻薬及び向精神薬取締法	麻薬	取扱者	卸売業	3	10	3
			小売業	103	85	40
			病院	15	24	
			一般診療所	57	4	
			歯科診療所	1	0	
			飼育動物診療施設	19	5	
			研究者	0	0	0
	向精神薬	卸売業		0	0	0
		試験研究施設		3	0	0
覚醒剤取締法	覚醒剤	研究者		0	0	0
	覚醒剤原料	取扱者		3	0	0
		研究者		1	0	0
計				205	128	43

表８－２　麻薬関係申請届出状況　（単位：件）

内容	件数	内容	件数
記載事項変更	62	廃棄届	70
業務廃止届	73	廃棄完了報告	(70)
免許の失効時の所有麻薬届	9	調剤済麻薬廃棄届	62
事故届	6	合計	282

表８－３　不正大麻・けし撲滅運動実施状況

指導内容		件数等
不正栽培等の発見と抜去指導	けし	5
	大麻	0

表８－４　麻薬管理者及び麻薬施用者数　（単位：人）

内容	取得者数(年度末)	申請件数
麻薬管理者	33	16
麻薬施用者	473	235

表９　薬物乱用防止対策班の活動状況

講習会開催回数	受講者延数
24	3,442

表10　「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の実施

名　　称	実施期日	内　　容
「ダメ。ゼッタイ。」普及運動	令和7年6月21日(土)	・実施場所　イオンモール土浦 ・ヤングボランティア（中学生）とともに、来客者へ啓発リーフレット、ティッシュ等の配布、募金活動及び声かけを実施
	令和7年6月21日(土) ～22日(日)	・実施場所　イオンモール土浦 （第40回土浦市健康まつり） ・パネル、ポスターの掲示及び啓発リーフレット等の配布
	令和7年7月8日(火) ～7月24日(木)	・実施場所　J:COMスタジアム土浦 ・夏季茨城県高等学校野球大会における横断幕の掲示
地域団体キャンペーン	令和7年6月21日(土) ～8月31日(日)	・実施場所　地域の商店街等 ・店頭への募金箱の設置及び薬物乱用防止啓発用ポスターの掲示

表11　麻薬・大麻・覚醒剤乱用防止運動の実施

実施期日	会　　場	内　　容
令和7年11月3日(月・祝)	第18回かすみがうら祭り （第1常陸野公園）	・麻薬・大麻・覚醒剤乱用防止に係るティッシュ、パンフレット等啓発資材の配布

3　献血・骨髄バンク等登録事業

（1）市町村及び協力団体と連携を図り、献血者の確保に努めた。（表12～14）

（2）骨髄バンク事業・臓器移植事業について登録等の普及活動に努めた。（表15）

表12　令和7年度における市町村別献血実績(移動採血)

市町村名	実績（人）				人口 (R8. 1. 1時点)	献血率
	200ml	400ml	成分	計	(人)	(%)
土浦市	229	3,004	0	3,233	141,540	2.2
石岡市	101	1,512	0	1,613	69,192	2.3
かすみがうら市	4	383	0	387	38,186	1.0
管内計	334	4,899	0	5,233	248,918	2.1
茨城県	3,606	72,698	28,459	104,763	2,788,472	3.7

（注）茨城県全体の献血者数は、献血ルームでの実績も含まれる。

表13　過去8年間採血件数　（単位：人）

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
土浦市	4,005	3,987	4,034	4,128	4,084	3,729	3,152	3,233
石岡市	1,569	1,587	1,974	1,749	1,776	1,648	1,495	1,613
かすみがうら市	558	473	411	481	509	426	447	387
管内計	6,132	6,047	6,419	6,358	6,369	5,803	5,094	5,233
茨城県	97,124	100,502	105,476	105,603	104,296	102,914	105,929	104,763

表14　献血功労者の表彰

表彰主体	表彰区分	受賞者
日本赤十字社	社長感謝状	土浦市　土浦ライオンズクラブ
		土浦市　土浦亀城ライオンズクラブ
		土浦市　土浦環ライオンズクラブ
		土浦市　土浦北ライオンズクラブ
	金色有功章	石岡市　東洋製罐株式会社　石岡工場
		石岡市　茨城県石岡警察署
	銀色有功章	石岡市　パナソニックSPT株式会社　石岡工場
	感謝状(金)	かすみがうら市　日立建機株式会社　霞ケ浦工場
	感謝状(銀)	土浦市　土浦SORAライオンズクラブ
		かすみがうら市　生熊運送株式会社
		かすみがうら市　富士精罐株式会社
		かすみがうら市　東京製綱株式会社　土浦工場
茨城県知事		受賞なし
厚生労働大臣		受賞なし

表15　献血並行型骨髄バンク登録会

実施期日	開催場所	当日登録者数
令和8年1月19日	陸上自衛隊霞ケ浦駐屯地	6名
令和8年2月16日	日立ｲﾝﾀﾞｽﾄﾘｱﾙ ﾌﾟﾛﾀﾞｸﾂ	1名

4 食品衛生

飲食に起因する危害の発生を防止し、食品衛生の向上を図るため以下の業務を行った。

（1）営業許認可業務及び監視指導

食品衛生法及び茨城県食品衛生条例に基づく営業許可業務と営業施設の監視指導を実施した。営業許可件数は、新規が791件（令和5年度746件）。（表16～表17）（年次推移について図１）

また、食品衛生監視については、監視指導課と連繋を密にして、流通の拠点である土浦地方卸売市場の早朝監視を実施するとともに、給食施設（23件）を立入検査し、食に起因した事故防止を徹底するよう指導した。（表18）

（2）食品関係の収去検査

食品による事故防止のため、食品等の収去検査を行い、不良食品等の排除に努めた。（表19）

（3）食品衛生相談、衛生教育及び食中毒予防の啓発（表20～表21）

（4）食品衛生自主活動の育成

自主管理体制の強化を図るため食品衛生責任者に対し講習会を開催するとともに、食品衛生協会における食品衛生推進員活動の振興に努めた。

表16　営業許可及び監視指導状況

区分 / 業種	施設数（年度末）	営業許可件数 新規	営業許可件数 更新	監視件数	廃業件数
飲食店営業	2,447	689	0	1,252	673
菓子製造業	236	43	0	133	51
乳処理業	3	1	0	7	1
乳製品製造業	6	0	0	5	0
集乳業	0	0	0	0	0
魚介類販売業	82	10	0	67	15
魚介類せり売り業	1	0	0	6	0
水産製品製造業	25	2	0	3	0
冷凍食品製造業	4	2	0	5	0
密封包装食品製造業	12	4	0	9	0
調理の機能を有する自動販売機	16	2	0	2	2
アイスクリーム類製造業	14	1	0	10	2
食肉処理業	34	3	0	26	4
食肉販売業	80	8	0	40	11
食肉製品製造業	12	3	0	11	3
食用油脂製造業	5	1	0	4	2
みそ又はしょうゆ製造業	3	4	0	3	0
酒類製造業	8	0	0	0	0
豆腐製造業	5	2	0	6	2
納豆製造業	3	1	0	2	1
めん類製造業	19	0	0	4	5
そうざい製造業	91	12	0	57	12
添加物製造業	3	0	0	1	0
清涼飲料水製造業	9	1	0	7	1
氷雪製造業	0	0	0	0	0
複合型そうざい製造業	2	0	0	1	0
食品の小分け業	7	0	0	8	0
漬物製造業	44	2	0	15	2
【旧】食品の冷凍又は冷蔵業	6	0	0	2	2
【旧】魚介類加工業	0	0	0	0	0
【旧】喫茶店営業	27	0	0	6	18
【旧】みそ製造業	10	0	0	5	6
【旧】醤油製造業	1	0	0	1	0
【旧】ソース類製造業	3	0	0	3	1
【旧】あん類製造業	1	0	0	0	0
【旧】乳酸菌飲料製造業	0	0	0	0	0
【旧】漬物製造業	0	0	0	0	0
【旧】魚肉ねり製品製造業	1	0	0	1	1
【旧】かん詰またはびん詰製造業	6	0	0	6	4
【旧】そうざい半製品製造業	2	0	0	1	0
計	3,228	791	0	1,709	819

令和8年3月31日現在

表17　県条例による営業許可状況　　（単位：件）

区分 / 業種	施設数（年度末）	営業許可件数		廃業件数
		新規	更新	
行商	0	0	0	0
販売業	0	0	0	0
製造業	2	0	0	0
計	2	0	0	0

表18　集団給食施設監視指導状況　　（単位：件）

区分 / 施設名	施設数（年度末）	監視指導件数	備考
学校	6	4	
病院・診療所	7	6	
事業所	4	0	
その他	125	13	
計	142	23	

表19　食品収去検査状況　　（単位：件）

食品等の分類	検査件数	適	不適	備考
魚介類及びその加工品	2	2		
肉卵類及びその加工品	22	22		
野菜及びその加工品	29	29		
乳製品及び乳類加工品	1	1		
牛乳	1	1		
清涼飲料水	6	6		
酒精飲料	3	3		
菓子	5	5		
冷凍食品	10	10		
その他の食品	23	23		
計	102	102		
（その他の試験検査）器具類ふきとり検査	29	-	-	

表20-1　衛生教育

実施内容	実施回数	受講者数	備考
食品衛生講習会	11	571	

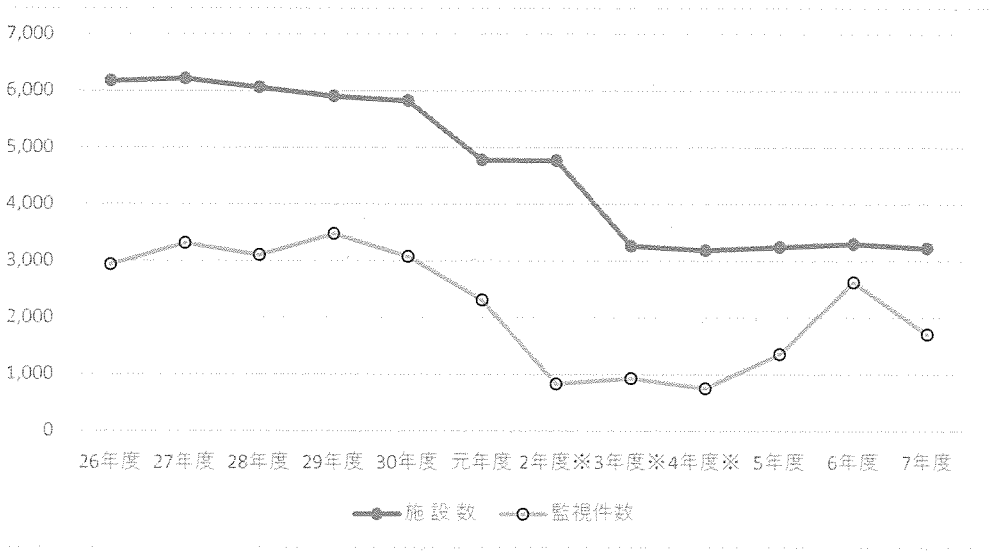
表20-2　食中毒予防対策

実施内容	実施回数	備考
広報活動	1	食品衛生フェアへの参加
指導員による巡回指導	1	新治地区の巡回

表21　食品衛生相談

内容	件数
不良食品	39
施設の衛生	15
その他	879
計	933

図１　食品衛生法営業関係施設数及び監視件数の年次推移



年　度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度※	3年度※	4年度※	5年度	6年度	7年度
施設数	6,175	6,217	6,061	5,903	5,824	4,781	4,769	3,263	3,191	3,248	3,304	3,228
監視件数	2,936	3,317	3,105	3,478	3,077	2,312	833	930	752	1,359	2,631	1,709

※新型コロナウイルスの影響により監視件数大幅減

5　調理師及び製菓衛生師関係

調理師免許及び製菓衛生師免許事務を行うとともに、製菓衛生師試験の願書受付を実施した。（表22）

表22　調理師・製菓衛生師免許申請件数及び願書受付状況　　（単位：件）

免許の種類	免許申請	再交付申請	書換交付申請	計	試験願書受付
調　理　師	35	8	8	51	－
製菓衛生師	9	1	0	10	10

第3　監視指導課事業の概要

監視指導課は、営業施設の増加、大型化、製造加工技術の高度化、流通過程の複雑化等、営業者を取り巻く環境の変化を受け、高度な科学的監視指導を行うことにより公衆衛生を確保し、県民が健康で安心して暮らせる生活環境を維持向上させることを目的として設置された。

土浦保健所監視指導課は、管内３市において、食品衛生、環境衛生及び薬事の各関係法令に基づく施設に対し、監視指導等を実施している。

１　食品衛生監視

食品の流通機構の複雑化・広域化及び食品製造加工技術の高度化等により、近年、多種多様な食品が流通するようになった。これらの食品等の安全を確保するため、食品衛生監視指導計画に基づき監視指導を実施するとともに、食品の試験検査のための収去を行い、違反・不良食品の排除に努めた。また、他県等からの違反食品・苦情食品等調査依頼に基づき、製造施設等に対する立入検査等を実施し、原因の究明と指導を行った。（表１～表３）

管内に所在する土浦地方卸売市場は、生鮮食品及び各種加工食品を取り扱い、茨城県南部の食品流通拠点となっている。これらの食品の安全確保を図るため、市場内の営業施設に対し、温度管理や食中毒予防の指導、不適正表示食品の監視指導等を行い、不良食品の排除に努めた。（表４、表５）

食の安全に関するリスクコミュニケーションの一環として、県民に正確な情報を提供するとともに、関係者相互の情報・意見交換を行うことにより、県民の食に対する不安の軽減を図り、併せて行政に対する意見を聴取し施策に反映させることを目的として、食の安全に関する意見交換会を行った。（表６）

表１－１　食品衛生法に基づく施設の監視状況（令和７年度）

（許可を要する営業施設）

業種		対象施設数（件）	監視件数（件）
飲食店営業	一般食堂・レストラン等	520	253
	仕出し屋・弁当屋	108	50
	旅館	57	72
	給食	145	73
	簡易な飲食店	220	57
	削氷	0	3
	その他	1,397	744
	小計	2,447	1,252
調理の機能を有する自動販売機		16	2
食肉販売業		80	40
魚介類販売業		82	67
魚介類競り売り営業		1	6
集乳業		0	－
乳処理業		3	7
特別牛乳搾取処理業		0	－
食肉処理業		34	26
食品の放射線照射業		0	－
菓子製造業		236	133
アイスクリーム類製造業		14	10
乳製品製造業		6	5
清涼飲料水製造業		9	7
食肉製品製造業		12	11
水産製品製造業		25	3
氷雪製造業		0	－
液卵製造業		0	－
食用油脂製造業		5	4
みそ又はしょうゆ製造業		3	3
酒類製造業		8	0
豆腐製造業		5	6
納豆製造業		3	2
麺類製造業		19	4
そうざい製造業		91	57
複合型そうざい製造業		2	1
冷凍食品製造業		4	5
複合型冷凍食品製造業		0	－
漬物製造業		44	15
密封包装食品製造業		12	9
食品の小分け業		7	8
添加物製造業		3	1
計		3,171	1,684

※施設数は令和７年４月１日現在。

表１－２　食品衛生法に基づく施設の監視状況（令和７年度）

（許可を要しない営業施設）

業種（施設）			対象施設数（件）	監視件数（件）
魚介類販売業（包装のみ）			53	7
食肉販売業（包装のみ）			77	8
乳類販売業			207	22
氷雪販売業			4	6
コップ式自動販売機			425	2
弁当販売業			89	13
野菜果物販売業			31	41
米穀類販売業			24	0
通信販売・訪問販売による販売業			22	1
コンビニエンスストア			143	9
百貨店、総合スーパー			79	28
自動販売機による販売業（コップ式除く）			162	4
その他の食料・飲料販売業			341	122
添加物製造・加工業			1	0
いわゆる健康食品の製造・加工業			1	0
コーヒー製造・加工業			14	1
農産保存食料品・加工業			8	0
調味料製造・加工業			22	5
糖類製造・加工業			0	0
精穀・製粉業			8	0
製茶業			5	0
海藻製造・加工業			0	0
卵選別包装業			3	1
その他の食料品製造・加工業			252	32
行商			11	0
集団給食施設	学校		6	4
	病院・診療所		7	6
	事業所		4	0
	その他	老保	2	1
		老福	23	0
		児童	65	9
		社福	15	2
		寄宿	0	0
		その他	20	1
器具、容器包装の製造・加工業			12	0
非営業の露店、仮設店舗等			0	0
その他			31	6
計			2,167	331

※施設数は令和７年４月１日現在。

表１－３　旧茨城県食品衛生条例等に基づく施設の監視状況（令和７年度）

業種		対象施設数	監視件数
旧法	魚肉ねり製品製造業	1	1
	食品の冷凍又は冷蔵業	6	2
	かん詰又はびん詰食品製造業	6	6
	あん類製造業	1	0
	乳酸菌飲料製造業	0	0
	みそ製造業	10	5
	醤油製造業	1	1
	ソース類製造業	3	3
	小計	28	18
旧条例	漬物製造業	0	0
	魚介類加工業	0	0
	そうざい半製品等製造業	2	1
	小計	2	1
計		30	19

※施設数は令和７年４月１日現在。

表２　違反食品等処理（令和７年度）

件数（件）	15

表３　食品の収去検査（令和７年度）

検査の種類		対象食品	検体数	適合検体数	不適合検体数
食肉の試験検査		食肉	6	6	0
食品の放射性物質検査		一般食品	3	3	0
県内産農産物の残留農薬試験		県内産農産物	8	8	0
県外産農産物の残留農薬試験		県外産農産物	2	2	0
監視指導等に伴う検査	夏期食品一斉取締り	弁当・そうざい等	10	10	0
	年末食品一斉取締り	弁当・そうざい等	10	10	0
食品中の動物用医薬品検査		食肉、はちみつ、鶏卵	10	10	0
遺伝子組換え食品の試験検査		大豆加工品の原料大豆	1	1	0
農産物漬物の試験検査	細菌検査	農産物漬物	3	3	0
	食品添加物	農産物漬物	2	2	0
輸入食品の試験検査	残留農薬	柑橘類	3	3	0
	食品添加物	乾燥果実、ワイン、農産物漬物原材料、あん	13	13	0
	食品中の動物用医薬品	食肉、はちみつ、えび	9	9	0
	細菌検査	食肉製品、清涼飲料水、冷凍食品	12	12	0
輸入野菜の残留農薬試験検査		輸入野菜	5	5	0
食品中のアレルゲン検査		乳、卵、小麦、そば、甲殻類の原材料表示がない加工食品	5	5	0
計			102	102	0

※試験検査は、県西食肉衛生検査所、衛生研究所及び一般社団法人茨城県薬剤師会検査センターに依頼して実施した。

表４　土浦地方卸売市場監視指導状況

	出勤日数	監視件数（件）		
		法許可施設	旧条例許可施設	届出施設
早朝及び通常監視	7	76	0	141

表５　土浦地方卸売市場食品衛生講習会

開催日時	開催場所	対象者	参加者数
令和８年３月３日	土浦地方卸売市場	市場入場業者	11名
内容：卸売市場の衛生管理について			

表６　食の安全・安心に関する意見交換会

開催日時	開催場所	対象者	参加者数
令和７年12月５日	龍ケ崎市学校給食センター	龍ケ崎市立小中学校に在学する児童及び生徒の保護者	19名
テーマ：知ろう、一緒に考えよう！学校給食で学ぶ食の安全・安心対策			

2　環境衛生監視

環境衛生営業施設は、近年、施設の大型化、営業形態の多様化が進んでいる。これらの施設の衛生を確保し、自主管理の取組みを強化するため監視指導を実施した。特に循環式浴槽を有する旅館、公衆浴場においては、レジオネラ属菌増殖のリスクが高いため、立入り時に自主検査結果の確認、浴槽水の残留塩素濃度及びATP測定等を積極的に実施し、衛生指導を強化した。（表７、表８）

表７　環境衛生関係施設監視状況　（単位：件）

業　態	施設数	年間目標件数	監視件数
旅館業	95	74	84
興行場	12	6	3
公衆浴場	73	73	65
クリーニング所	110	24	21
特定建築物	93	24	15
遊泳用プール	18	18	14
計	401	219	202

※施設数及び年間目標件数は、令和７年４月１日現在の数。

表８　環境衛生関係試験検査状況　（単位：件）

業　態	項　目	現場検査	収去検査
旅館業	残留塩素濃度測定	69	
	ＡＴＰ測定	20	
	レジオネラ属菌検査		0
公衆浴場	残留塩素濃度測定	38	
	ＡＴＰ測定	37	
	レジオネラ属菌検査		0
遊泳用プール	残留塩素濃度測定	13	
	ＡＴＰ測定	1	
特定建築物	残留塩素濃度測定	6	
計		184	0

※収去検体の試験検査は、衛生研究所に依頼して実施した。

3　薬事監視

医薬品の適正販売や販売体制の確保を図るため薬局及び医薬品販売業者等に対し、監視指導を実施した。毒物劇物販売業者等に対しては、毒物劇物の適正な保管管理の徹底や譲渡手続の遵守等について監視指導を実施した。また、県内流通す薬品の品質等確保及びインターネットで販売される無承認無許可医薬品の流通防止のため、試験検査を実施した。（表９～表11）

表９　薬事関係施設等監視状況

業態	施設数	監視件数
薬局	119	108
薬局医薬品製造業	4	3
薬局医薬品製造販売業	4	3
店舗販売業	61	21
卸売販売業	20	14
特例販売業	0	－
高度管理医療機器等販売業	155	117
高度管理医療機器等貸与業	67	58
小計	430	324
毒物劇物製造業	5	5
毒物劇物輸入業	6	6
毒物劇物販売業	124	57
特定毒物研究者	2	2
毒物劇物業務上取扱者	1	7
小計	138	77
合計	568	401

※施設数は令和７年４月１日現在の数。

表10　指導事例の主な内容

医薬品医療機器等法関係		毒物及び劇物取締法関係	
違反内容	件数	違反内容	件数
無許可販売	0	無登録製造・販売	0
無承認無許可医薬品の販売	0	登録品目外毒物劇物の製造・輸入	0
不良医薬品の販売	0	構造設備の不備	0
資格者等配置の不備	0	毒物劇物取扱責任者の不在	0
掲示事項等の不備	0	不正表示毒物劇物の製造	0
情報提供等の体制不備	0	譲渡記録の不備	0
計	0	計	0

表11　医薬品等の試験検査（検査実施機関：衛生研究所）

	指定品目	検査項目	検体数	適合数	不適合数
県内流通後発医薬品	アムロジピンベシル酸塩口腔内崩壊錠	定量試験 崩壊試験	2	2	0
	バルサルタン錠	定量試験	1	1	0
	ピオグリタゾン錠	溶出性試験	2	2	0
健康食品	計		5	5	0
	ダイエット目的	医薬品成分	2	2	0
	強壮作用目的		2	2	0
	計		4	4	0

第4　健康増進課事業の概要

1　健康づくり推進事業

地域住民の生涯を通じての健康づくりを推進するため、各種事業を通し継続的な普及啓発と健康づくりへの取組を促すための環境整備・支援に努めた。

（1）第４次健康いばらき２１プランの推進

ア　たばこ対策

健康増進法の一部を改正する法律（以下、改正健康増進法とする）及び第４次健康いばらき２１プランに基づき、研修会・立入等機会あるごとに改正健康増進法の周知と協力を依頼した。関係課の協力を得ながら、受動喫煙防止の周知と喫煙可能室設置施設の届出の周知及び登録を行い受動喫煙防止のため社会環境の整備を推進することができた。

さらに、受動喫煙防止対策について、土浦新治地区食品営業者の衛生講習会を通じて改正内容の説明と資料配布を行い受動喫煙対策について広報活動に努めた他、土浦市つくば国際高等学校の職員・全校生徒に対し、未成年喫煙防止講話を実施。また、茨城キリスト教大学・常磐大学の栄養士養成課程学生に対し、受動喫煙防止講話を実施した。併せて飲食店訪問を通じてポスター・チラシ等の資料配布を行い広報活動に努めた。（表１～３）

イ　ヘルスロード推進事業

県民が身近なところで歩いて、新たな発見と健康増進にチャレンジできるヘルスロードの整備の促進、周知を図り、県民の健康づくりの実践活動の支援を図った。

管内　16 コース　計 53.6ｋｍ　（令和８年１月末現在）

ウ　糖尿病性腎症重症化予防事業

茨城県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づき、効果的な事業実施を推進するため地域支援として管内３市を対象とする担当者会議等の機会を設け、取組状況の把握及び情報の共有を行った。（表４）

（2）栄養改善事業の推進

ア　栄養改善指導事業

健全な食生活の実践が図られるよう、個別指導を行った。（表５）

イ　特定給食施設等栄養管理指導事業

管内の給食施設に対し、個別巡回指導を行うとともに、集団指導として YouTube において限定公開を行い、それらを通して栄養管理の充実と食中毒等の予防を図った。（表６）

ウ　栄養表示指導

健康増進法、食品表示法に基づき、食品製造、加工販売業者に対し相談・指導を行った。

エ　管理栄養士学生実習

茨城キリスト教大学、つくば国際大学計５名を実習生として受入れを行った。

オ　食生活改善地区組織育成強化推進事業

地域の健康づくりのリーダーとして適正な食生活の実践普及を行う食生活改善推進員の各市単位の組織に対して指導援助を行うとともに、土浦保健所管内食生活改善推進員協議会を通して、地域住民の食生活を中心とした健康づくりの普及を行った。（表７）

（３）いばらき食育ライフ推進事業（食育支援ネットワーク事業）

第４次健康いばらき２１プランに基づき、地域における食育推進のよりどころとなる市食育推進計画の推進や、生活習慣病予防のための適塩等の取り組みを推進するため、アンケート調査を活用して各市の食育推進状況を把握及び担当者会議等の機会を設け、食育推進に関する情報共有を図った。（表８）

２　健康増進事業・がん対策事業

がんや生活習慣病予防知識の普及や各種検診の受診勧奨を推進するため、講習会の開催や健康増進法に基づき、各市が行う健康増進法事業の一部補助等に関して支援を行った。

（１）市健康増進・がん対策事業

健康増進法及び国が定めた健康増進事業実施要領に基づき、市が行う健康増進事業の適正かつ円滑な推進を図るため、援助指導を行った。また、がん予防等に関する正しい知識の普及啓発を図るため、講習会を実施した。（表９）

（２）土浦圏域地域・職域連携推進協議会開催事業

協議会を２度開催し、令和５年度より開始した土浦保健所独自の事業である「口腔ケアヘルスサポートモデル事業」について、地域保健及び職域保健に携わる各委員より専門的助言を得た。

地域保健と職域保健の連携による情報の共有や事業の実施により、地域特有の健康課題への共通認識を図った。(表 10)

３　歯科保健対策事業

県民の生涯にわたる歯と口腔の健康保持に向け、歯科保健に関する情報提供のほか、市への援助指導、ライフステージに応じた歯科疾患対策の推進に対する支援を行った。

（１）口腔保健推進事業（出張障害者施設口腔ケア事業）

歯科保健医療サービスを受けることが困難な者の口腔の健康の保持増進を図るため、通所サービス事業所に赴き、施設通所者及び施設職員に対して講話及びブラッシング指導を行った。
(表 11)

（２）歯科衛生普及事業（市町村歯科保健推進事業）

市町村歯科保健担当者連絡会について令和７年度開催なし。 (表 12)

4　母子保健対策事業

地域における母子の健康や児の健やかな成長を促すため、広域的専門的な母子保健サービスの提供に努めるとともに、市相互の連絡調整、情報の提供を行い、総合的な母子保健対策を推進した。

（1）総合母子保健事業

思春期・妊娠期における支援体制の整備等、地域における母子保健の推進を図るため、事業を実施した。（表13）

（2）新生児マス・スクリーニング事業

異常を早期発見し、早期治療することで障害の発現防止を図るため、先天性代謝異常等検査で要精密となった児の保護者に対し、必要に応じ指導・支援を行った。

（3）要支援妊産婦支援体制整備事業

要支援妊産婦の早期発見・早期支援を行い、安心・安全な出産の確保と子どもの健やかな成長を促し、妊娠期からの切れ目のない子育て支援体制を構築するため、管内各市町村、医療機関主催の会議等に参加した。

5　肝炎予防対策

肝炎対策基本法、国の「肝炎対策基本指針」及び県の「肝炎対策指針」の趣旨を踏まえ、肝炎ウイルス検査から治療まで切れ目のない仕組みを構築し、肝炎ウイルス感染の早期発見・早期治療を図った。

（1）Ｂ型・Ｃ型肝炎ウイルス検査

ＨＩＶ検査日と併せて、無料・匿名にてＢ型・Ｃ型肝炎ウイルス検査を実施し適切な保健指導を行い、肝炎検査陽性者に対しては肝硬変や肝がんに移行しないためのフォローアップ事業を市町村と併せて実施し、早期発見及び早期治療の促進に努めた。（表14）

（2）肝炎医療費助成

肝炎ウイルス陽性者に対しては、その治療費が高額であるため、平成20年度から「肝炎総合対策推進事業」に基づき、治療費の助成事業が開始された。現在は、経口薬剤のインターフェロンフリー治療及び核酸アナログ製剤治療が助成対象となっている。（表15、16）

（3）肝がん・重度肝硬変の治療研究促進事業

平成30年度からＢ型・Ｃ型肝炎ウイルスに起因する肝がん・重度肝硬変の治療研究を促進するための医療費助成事業が開始され、入院患者のみならず令和３年度からは分子標的治療など一部の外来治療にも対象が拡がった。このため、申請者の増加が見込まれている。

令和７年度の申請　　３件　　相談　　０件

6　アスベスト対策

平成17年度、石綿の粉塵のばく露による健康被害が、労働者のみならず、その家族や周辺住民に

及ぶことが明らかとなり社会問題化され、平成１８年３月２７日の「石綿による健康被害の救済に関する法律」に基づき、健康被害を受けた者の相談及び問い合わせ等に対応した。

令和７年度の申請　　０件　　相談　　２件

7　難病対策

難病患者及び家族は、治療が確立されていないばかりでなく長期療養生活を要するため身体的・精神的・経済的負担が大きなものがあり、医療費の軽減策など安心できる療養環境づくりを図るため、以下の事業を実施した。

また、平成25年度から難病の重症認定患者への災害支援指針が示され、本人の同意を得て「難病患者災害時要援護者名簿」を作成し市町村へ情報提供するなど、情報の共有を図った。

（1）指定難病特定医療給付事業

難病については、原因が不明で治療法も確立しておらず治療が長期にわたり医療費も高額となるため、平成21年10月より一般特定疾患治療研究事業として、56疾患の医療費助成を行ってきたが、平成27年1月1日の「難病の患者に対する医療等に関する法律」施行に伴い、法に基づいた医療費の助成を行っている。以後、対象疾病が追加拡大され、令和7年4月からは348疾病が対象となっている。（表17，18）

（2）相談事業

指定難病特定医療給付の申請者や平成23年度から開始された在宅重症難病患者一時入院事業（レスパイト事業）利用希望者等の相談を電話・面接・訪問により行い、在宅療養を支援した。（表19）

（3）難病医療講演会事業

疾患の正しい理解とともに療養生活の支援に資するため、講演会を実施している。令和7年度は黄色・後縦靭帯骨化症患者・家族を対象に「疾患への理解と日常生活の留意点」について講演会を開催した。（表20）

（4）難病対策地域協議会

地域における難病の患者への支援体制に関する課題について情報共有し、関係機関等の連携の緊密化を図るとともに、地域の実情に応じた体制の整備について協議するため、土浦保健所難病対策地域協議会では、患者団体・医療機関・相談支援機関・福祉・保健分野の関係機関を協議会委員とし、難病患者家族の現状と療養する上での課題や災害時の対応を検討した。（表21）

8　小児慢性特定疾病対策

（1）小児慢性特定疾病医療費助成

小児慢性特定疾病医療費支給認定申請者に対し、審査の上、小児慢性特定疾病医療受給者証を交付し、適正な医療費の給付を行った。

小児慢性特定疾病医療の対象疾病は、令和７年４月時点で801疾病となっている。令和８年３月31日現在の受給者は153名であり、前年度からほぼ横ばいの状況にある。（表22）

（2）小児慢性特定疾病児童自立支援事業(長期療養児療育相談指導事業)

疾病により長期にわたり療養を必要とする児童（長期療養児）の患者及び保護者を対象とした小児慢性特定疾病等患者・家族教室は、竜ケ崎保健所・つくば保健所との共催により、「災害対策について」をテーマにYoutubeにて動画配信を実施した。（表23）

茨城県難病団体連絡協議会等から通知があった講演会については、対象疾患群の申請者に対し案内を行った。

表１　たばこ対策戸別訪問件数

第一種施設	8件
第二種施設	27件

表２　喫煙可能店届出

新規届出件数	2件
延べ届出件数	107件

表３　たばこ対策の周知

実施日	対象	参加者数	内　　容
令和7年5月14日	つくば国際大学高等学校	375人	つくば国際高等学校 講話「受動喫煙防止について」 土浦保健所　健康増進課　担当
令和7年6月18日	土浦新治地区食品営業者	14人	土浦新治地区食品営業者講習会 講話「改正法・屋内禁煙・喫煙について」 土浦保健所　健康増進課　担当
令和7年8月26日	県南・県西地区栄養士を目指す学生に対する講話	17人	茨城キリスト・常磐大学（筑西保健所主催） 講話「改正法・タバコ対策について」 土浦保健所　健康増進課　担当

表４　糖尿病性腎症重症化予防事業

糖尿病性腎症重症化予防事業担当者会議

開催日	場所	参加者数	内　　容
令和8年2月18日	オンライン開催	14人	(1)茨城県糖尿病性腎症重症化予防事業プログラムの改正ポイントについて 講師：茨城県健康推進課 担当 (2)土浦保健所の取組について (3)情報交換等

表５　栄養改善指導状況

区　　分	栄養改善			その他の指導		計
	生活習慣病	その他の疾病	健康増進	運　動	喫煙等	
個別指導延人員	0	0	0	0	0	0
集団指導延人員	0	0	53	0	0	53

表６　特定給食施設等栄養管理指導状況

種別＼区別	特定給食施設				その他の給食施設		計
	1回100食以上又は1日250食以上		1回300食以上又は1日750食以上		1回50食以上又は1日100食以上		
	栄養士のいる施設	栄養士のいない施設	栄養士のいる施設	栄養士のいない施設	栄養士のいる施設	栄養士のいない施設	
個別指導延施設数	10	0	5	0	7	5	27
集団指導延施設数	52	10	17	0	58	14	151

表７　食生活改善推進員養成及び活動状況

市町村名	養成人員	食生活改善推進員活動状況					
		推進員数	集会		対話・訪問		自己学習
			回数	人数	回数	人数	(回)
土浦市	11	110	455	2,782	1,020	7,829	3,338
石岡市	0	103	66	4,284	1,127	2,917	901
かすみがうら市	0	32	64	710	24,592	121,393	844
合計	11	245	585	7,776	26,739	132,139	5,083

表８　食育支援ネットワーク事業状況

実施日	令和７年８月27日
参加者	管内食育担当者７名及び保健所職員２名　計９名
内容	食育推進及び健康増進・食育推進計画の進捗状況と課題、災害時の栄養食生活支援体制について、アンケート調査を実施後、情報共有を図った。

表９　がん対策講習会の開催

開　催　日	開催場所	参加者数	講演内容
令和7年 5月16日、6月12日、 7月2日、7月9日、 8月26日	土浦保健所内	22名	対 象 者：保健所で実習を受け入れた医学部実習生（７名）、保健師実習生（10名）、栄養士実習生（５名） 講　　話:「定期的にがん検診を受けることの大切さ」 講　　師：土浦保健所　健康増進課　がん対策担当
令和7年8月20日	土浦市消防署内 講堂	54名	対 象 者：総合母子保健研修会参加者 （幼稚園、保育園、小中学校職員） 講　　話:「定期的にがん検診を受けることの大切さ」 講　　師：土浦保健所　健康増進課　がん対策担当

表１０　土浦圏域　地域・職域連携推進協議会の開催

土浦圏域地域・職域連携推進協議会

開　催　日	開催場所	出席者数	内　　容
令和7年7月4日	オンライン開催	20名	協議事項 （１）令和６年度事業実績について （２）令和７年度　土浦圏域地域・職域連携推進事業「口腔ケアヘルスサポートモデル事業」について
令和8年2月4日	オンライン開催	18名	協議事項 （１）令和７年度　土浦圏域地域・職域連携推進事業「口腔ケアヘルスサポートモデル事業」実施報告 （２）来年度以降の地域・職域連携推進事業について

表１１　出張障害者施設口腔ケア事業実施状況

実 施 日	開催場所・対象	参加者数	実施内容
令和7年10月21日	NPO法人 きらめき苑	13名	（１）講話 ・むし歯と歯周病について ・歯の磨き方について ・汚れが溜まりやすい飲み物とＰｈ （２）ブラッシング指導 ①歯垢染色液による染め出し、チャートへの記載 ②本人による歯磨き ③個別ブラッシング指導・介助 （３）質疑応答

表１２　市町村歯科保健推進事業実施状況

実施日	開催場所・出席者	出席者数	実施内容
(令和7年度開催なし)			

表１３　総合母子保健事業実施状況

開　催　日	開催場所	参加者数	講演内容
令和7年8月20日	土浦市消防署内 講堂	54名	【講演】 「幼児・学童の体の特徴と食物アレルギーの症状について」 ～エピペンを知ろう・現場で命を守るために～ 【実技】 ①エピペン®の使い方について（デモ器を使い注射の練習を実施） ②心肺蘇生法について（１歳以上16歳未満の想定） ③気道内異物除去法について

表14 土浦保健所における肝炎検査実施状況　　（＊再掲）　　（年度）

	H28	H29	H30	H31	R２	R３	R４	R５	R６	R7
B型肝炎検査	257	267	243	187	102	43	19	168	167	183
C型肝炎検査	255	257	198	201	95	43	19	163	161	183
＊C型肝炎陽性	2	2	0	1	0	0	0	0	0	0
＊B型肝炎陽性	1	1	0	0	0	0	0	1	2	0
＊B型C型肝炎検査のみ	31	19	15	10	4	0	1	10	9	4

表15　肝炎医療費申請状況　　（年度）

申請内容と結果	H28	H29	H30	H31	R２	R３	R４	R５	R６	R7
新規申請	218	114	115	97	47	42	34	31	31	29
承　　認	215	110	105	92	45	34	32	27	28	26
不承認・保留	3	4	10	5	2	8	2	4	3	3
更新申請	103	92	103	89	17	79	75	78	70	71
承　　認	102	92	100	88	17	79	75	78	70	71
不承認・保留	1	0	3	1	0	0	0	0	0	0

表16　肝炎医療費助成申請の治療内容別申請状況　　（年度）

治療内容	R３	R４	R５	R６	R7
ｲﾝﾀｰﾌｪﾛﾝﾌﾘｰ（ﾏヴィレット，ﾊｰﾎﾞﾆｰ，エレ・グラ，ｿﾎｽ・リバ）治療	38	27	21	18	22
ｲﾝﾀｰﾌｪﾛﾝﾌﾘｰ（エプクルーザ）治療	0	1	3	5	3
アナログ製剤治療（新規）	4	6	7	8	4
アナログ製剤治療（継続）	79	75	78	70	71

表17　難病対策　　指定難病医療給付状況＜土浦保健所管内＞

令和7年度市町村別指定難病医療給付受給者数（令和8年3月末現在）　　（人）

番号	疾病名	土浦市	石岡市	かすみがうら市	合計	受給率10万対
001	球脊髄性筋萎縮症	2	0	0	2	0.8
002	筋萎縮性側索硬化症	13	4	2	19	7.7
003	脊髄性筋萎縮症	1	0	1	2	0.8
004	原発性側索硬化症	0	0	0	0	0
005	進行性核上性麻痺	21	6	3	30	12.1
006	パーキンソン病	145	77	40	262	105.9
007	大脳皮質基底核変性症	6	4	2	12	4.9
008	ハンチントン病	0	0	1	1	0.4
009	神経有棘赤血球症	0	0	0	0	0
010	シャルコー・マリー・トゥース病	6	1	1	8	3.2
011	重症筋無力症	32	18	9	59	23.9
012	先天性筋無力症候群	0	0	0	0	0
013	多発性硬化症／ 視神経脊髄炎	41	16	7	64	25.9
014	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	13	9	3	25	10.1
015	封入体筋炎	1	1	0	2	0.8
016	クロウ・深瀬症候群	0	0	0	0	0
017	多系統萎縮症	9	5	1	15	6.1
018	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	23	16	5	44	17.8
019	ライソゾーム病	2	1	0	3	1.2
020	副腎白質ジストロフィー	0	0	0	0	0
021	ミトコンドリア病	1	1	2	4	1.6
022	もやもや病	17	9	3	29	11.7
023	プリオン病	0	0	0	0	0
024	亜急性硬化性全脳炎	0	0	0	0	0
025	進行性多巣性白質脳症	0	0	0	0	0
026	HTLV-1 関連脊髄症	0	0	0	0	0
027	特発性基底核石灰化症	0	0	0	0	0
028	全身性アミロイドーシス	7	3	1	11	4.4
029	ウルリッヒ病	1	0	0	1	0.4
030	遠位型ミオパチー	0	1	0	1	0.4
031	ベスレムミオパチー	0	0	0	0	0
032	自己貪食空胞性ミオパチー	0	0	0	0	0
033	シュワルツ・ヤンペル症候群	0	0	0	0	0
034	神経線維腫症	2	0	2	4	1.6
035	天疱瘡	6	1	0	7	2.8
036	表皮水疱症	1	0	0	1	0.4
037	膿疱性乾癬(汎発型)	2	0	0	2	0.8
038	スティーヴンス・ジョンソン症候群	0	0	0	0	0
039	中毒性表皮壊死症	1	0	0	1	0.4
040	高安動脈炎	4	6	1	11	4.4
041	巨細胞性動脈炎	6	0	3	9	3.6
042	結節性多発動脈炎	2	1	4	7	2.8
043	顕微鏡的多発血管炎	13	5	5	23	9.3
044	多発血管炎性肉芽腫症	5	3	2	10	4
045	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	13	6	2	21	8.5
046	悪性関節リウマチ	10	1	1	12	4.9
047	バージャー病	1	0	0	1	0.4
048	原発性抗リン脂質抗体症候群	2	1	0	3	1.2
049	全身性エリテマトーデス	66	34	17	117	47.3
050	皮膚筋炎／ 多発性筋炎	24	23	11	58	23.5
051	全身性強皮症	27	11	8	46	18.6
052	混合性結合組織病	11	6	6	23	9.3
053	シェーグレン症候群	39	4	8	51	20.6
054	成人スチル病	5	2	2	9	3.6
055	再発性多発軟骨炎	0	1	0	1	0.4
056	ベーチェット病	15	11	5	31	12.5
057	特発性拡張型心筋症	10	7	7	24	9.7
058	肥大型心筋症	4	2	0	6	2.4
059	拘束型心筋症	0	1	0	1	0.4
060	再生不良性貧血	10	5	2	17	6.9
061	自己免疫性溶血性貧血	3	2	1	6	2.4
062	発作性夜間ヘモグロビン尿症	1	4	0	5	2
063	特発性血小板減少性紫斑病	14	11	4	29	11.7
064	血栓性血小板減少性紫斑病	1	0	0	1	0.4
065	原発性免疫不全症候群	7	2	2	11	4.4
066	Ig A 腎症	26	6	2	34	13.7
067	多発性嚢胞腎	21	5	10	36	14.6
068	黄色靭帯骨化症	10	9	2	21	8.5
069	後縦靭帯骨化症	37	11	8	56	22.6
070	広範脊柱管狭窄症	0	1	1	2	0.8
071	特発性大腿骨頭壊死症	17	11	5	33	13.3
072	下垂体性ADH 分泌異常症	4	2	1	7	2.8
073	下垂体性TSH 分泌亢進症	0	0	0	0	0
074	下垂体性PRL 分泌亢進症	0	0	0	0	0
075	クッシング病	0	0	0	0	0
076	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	0	0	0	0	0
077	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	4	2	0	6	2.4
078	下垂体前葉機能低下症	26	13	2	41	16.6
079	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	0	0	0	0	0
080	甲状腺ホルモン不応症	0	0	0	0	0
081	先天性副腎皮質酵素欠損症	0	1	0	1	0.4
082	先天性副腎低形成症	0	0	0	0	0
083	アジソン病	0	0	2	2	0.8

番号	疾病名	土浦市	石岡市	かすみがうら市	合計	受給率10万対
084	サルコイドーシス	16	12	5	33	13.3
085	特発性間質性肺炎	22	11	7	40	16.2
086	肺動脈性肺高血圧症	6	3	1	10	4
087	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	0	0	0	0	0
088	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	8	6	3	17	6.9
089	リンパ脈管筋腫症	1	0	0	1	0.4
090	網膜色素変性症	22	18	4	44	17.8
091	バッド・キアリ症候群	0	2	0	2	0.8
092	特発性門脈圧亢進症	0	1	0	1	0.4
093	原発性胆汁性胆管炎	11	7	4	22	8.9
094	原発性硬化性胆管炎	3	1	0	4	1.6
095	自己免疫性肝炎	1	4	0	5	2
096	クローン病	53	24	15	92	37.2
097	潰瘍性大腸炎	225	89	44	358	144.7
098	好酸球性消化管疾患	1	1	0	2	0.8
099	慢性特発性偽性腸閉塞症	0	0	0	0	0
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0	0	0	0	0
101	腸管神経節細胞僅少症	0	0	0	0	0
102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	0	0	0	0	0
103	CFC 症候群	0	0	0	0	0
104	コステロ症候群	0	0	0	0	0
105	チャージ症候群	0	0	0	0	0
106	クリオピリン関連周期熱症候群	0	0	0	0	0
107	若年性特発性関節炎	1	0	0	1	0.4
108	TNF 受容体関連周期性症候群	0	0	0	0	0
109	非典型溶血性尿毒症症候群	0	0	0	0	0
110	ブラウ症候群	0	0	0	0	0
111	先天性ミオパチー	0	0	1	1	0.4
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	0	0	0	0	0
113	筋ジストロフィー	7	5	0	12	4.9
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0	0	0	0	0
115	遺伝性周期性四肢麻痺	0	0	0	0	0
116	アトピー性脊髄炎	0	0	0	0	0
117	脊髄空洞症	1	1	0	2	0.8
118	脊髄髄膜瘤	3	0	0	3	1.2
119	アイザックス症候群	0	1	0	1	0.4
120	遺伝性ジストニア	0	0	0	0	0
121	神経フェリチン症	0	0	0	0	0
122	脳表ヘモジデリン沈着症	1	0	0	1	0.4
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	0	0	0	0	0
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	1	0	0	1	0.4
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0	0	0	0	0
126	ペリー症候群	0	0	0	0	0
127	前頭側頭葉変性症	2	0	1	3	1.2
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	0	0	0	0	0
129	痙攣重積型（二相性）急性脳症	0	0	0	0	0
130	先天性無痛無汗症	0	0	0	0	0
131	アレキサンダー病	0	0	1	1	0.4
132	先天性核上性球麻痺	1	0	0	1	0.4
133	メビウス症候群	0	0	0	0	0
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	0	0	0	0	0
135	アイカルディ症候群	0	0	0	0	0
136	片側巨脳症	0	0	0	0	0
137	限局性皮質異形成	0	0	1	1	0.4
138	神経細胞移動異常症	0	0	0	0	0
139	先天性大脳白質形成不全症	0	0	0	0	0
140	ドラベ症候群	0	0	0	0	0
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0	0	0	0	0
142	ミオクロニー欠神てんかん	0	0	0	0	0
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	1	0	0	1	0.4
144	レノックス・ガストー症候群	1	0	0	1	0.4
145	ウエスト症候群	2	0	1	3	1.2
146	大田原症候群	0	0	0	0	0
147	早期ミオクロニー脳症	0	0	0	0	0
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0	0	0	0	0
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0	0	0	0	0
150	環状20 番染色体症候群	0	0	0	0	0
151	ラスムッセン脳炎	0	0	0	0	0
152	ＰＣＤＨ19 関連症候群	0	0	0	0	0
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0	0	0	0	0
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	0	0	0	0	0
155	ランドウ・クレフナー症候群	0	0	0	0	0
156	レット症候群	0	0	0	0	0
157	スタージ・ウェーバー症候群	0	0	0	0	0
158	結節性硬化症	0	1	2	3	1.2
159	色素性乾皮症	1	0	0	1	0.4
160	先天性魚鱗癬	0	0	0	0	0
161	家族性良性慢性天疱瘡	0	0	0	0	0
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	7	5	1	13	5.3
163	特発性後天性全身性無汗症	0	1	0	1	0.4
164	眼皮膚白皮症	0	0	0	0	0
165	肥厚性皮膚骨膜症	0	0	0	0	0
166	弾性線維性仮性黄色腫	0	0	0	0	0
167	マルファン症候群	0	2	0	2	0.8
168	エーラス・ダンロス症候群	1	0	0	1	0.4

番号	疾病名	土浦市	石岡市	かすみがうら市	合計	受給率10万対
169	メンケス病	0	0	0	0	0
170	オクシピタル・ホーン症候群	0	0	0	0	0
171	ウィルソン病	2	0	0	2	0.8
172	低ホスファターゼ症	0	0	0	0	0
173	ＶＡＴＥＲ症候群	0	0	0	0	0
174	那須・ハコラ病	0	0	0	0	0
175	ウィーバー症候群	0	0	0	0	0
176	コフィン・ローリー症候群	0	0	0	0	0
177	ジュベール症候群関連疾患	0	0	0	0	0
178	モワット・ウィルソン症候群	0	0	0	0	0
179	ウィリアムズ症候群	0	1	0	1	0.4
180	ＡＴＲ－Ｘ症候群	0	0	0	0	0
181	クルーゾン症候群	0	0	0	0	0
182	アペール症候群	0	0	0	0	0
183	ファイファー症候群	0	0	0	0	0
184	アントレー・ビクスラー症候群	0	0	0	0	0
185	コフィン・シリス症候群	0	0	0	0	0
186	ロスムンド・トムソン症候群	0	0	0	0	0
187	歌舞伎症候群	0	0	0	0	0
188	多脾症候群	0	0	0	0	0
189	無脾症候群	0	0	0	0	0
190	鰓耳腎症候群	0	0	0	0	0
191	ウェルナー症候群	0	0	0	0	0
192	コケイン症候群	0	0	0	0	0
193	プラダー・ウィリ症候群	1	0	0	1	0.4
194	ソトス症候群	0	0	0	0	0
195	ヌーナン症候群	0	0	0	0	0
196	ヤング・シンプソン症候群	0	0	0	0	0
197	１ｐ36 欠失症候群	0	0	0	0	0
198	４ｐ欠失症候群	0	0	0	0	0
199	５ｐ欠失症候群	0	0	0	0	0
200	第14 番染色体父親性ダイソミー症候群	0	0	0	0	0
201	アンジェルマン症候群	0	0	0	0	0
202	スミス・マギニス症候群	0	0	0	0	0
203	22ｑ11.2 欠失症候群	0	0	1	1	0.4
204	エマヌエル症候群	0	0	0	0	0
205	脆弱X 症候群関連疾患	0	0	0	0	0
206	脆弱X 症候群	0	0	0	0	0
207	総動脈幹遺残症	0	0	0	0	0
208	修正大血管転位症	0	0	0	0	0
209	完全大血管転位症	0	0	0	0	0
210	単心室症	1	0	0	1	0.4
211	左心低形成症候群	0	0	0	0	0
212	三尖弁閉鎖症	0	0	0	0	0
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	1	0	2	3	1.2
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	0	0	0	0	0
215	ファロー四徴症	4	0	0	4	1.6
216	両大血管右室起始症	1	0	1	2	0.8
217	エプスタイン病	0	0	0	0	0
218	アルポート症候群	0	0	0	0	0
219	ギャロウェイ・モワト症候群	1	0	0	1	0.4
220	急速進行性糸球体腎炎	8	1	1	10	4
221	抗糸球体基底膜腎炎	1	0	0	1	0.4
222	一次性ネフローゼ症候群	15	5	6	26	10.5
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	1	0	0	1	0.4
224	紫斑病性腎炎	1	0	0	1	0.4
225	先天性腎性尿崩症	0	0	0	0	0
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	0	1	0	1	0.4
227	オスラー病	1	0	0	1	0.4
228	閉塞性細気管支炎	0	0	0	0	0
229	肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	0	0	0	0	0
230	肺胞低換気症候群	0	0	0	0	0
231	α１－アンチトリプシン欠乏症	0	0	0	0	0
232	カーニー複合	0	0	0	0	0
233	ウォルフラム症候群	0	0	0	0	0
234	ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	0	0	0	0	0
235	副甲状腺機能低下症	0	0	0	0	0
236	偽性副甲状腺機能低下症	0	0	0	0	0
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	0	0	0	0	0
238	ビタミンD 抵抗性くる病/ 骨軟化症	0	0	1	1	0.4
239	ビタミンD 依存性くる病/ 骨軟化症	0	0	0	0	0
240	フェニルケトン尿症	0	0	0	0	0
241	高チロシン血症1 型	0	0	0	0	0
242	高チロシン血症2 型	0	0	0	0	0
243	高チロシン血症3 型	0	0	0	0	0
244	メープルシロップ尿症	0	0	0	0	0
245	プロピオン酸血症	0	0	0	0	0
246	メチルマロン酸血症	0	0	0	0	0
247	イソ吉草酸血症	0	0	0	0	0
248	グルコーストランスポーター1 欠損症	0	0	0	0	0
249	グルタル酸血症1 型	0	0	0	0	0
250	グルタル酸血症2 型	1	0	0	1	0.4
251	尿素サイクル異常症	0	0	0	0	0
252	リジン尿性蛋白不耐症	0	0	0	0	0
253	先天性葉酸吸収不全	0	0	0	0	0

番号	疾病名	土浦市	石岡市	かすみがうら市	合計	受給率10万対
254	ポルフィリン症	0	0	0	0	0
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	0	0	0	0	0
256	筋型糖原病	0	0	0	0	0
257	肝型糖原病	0	0	0	0	0
258	ガラクトースー１－リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0	0	0
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0	0	0
260	シトステロール血症	0	0	0	0	0
261	タンジール病	0	0	0	0	0
262	原発性高カイロミクロン血症	0	0	0	0	0
263	脳腱黄色腫症	0	0	0	0	0
264	無β リポタンパク血症	0	0	0	0	0
265	脂肪萎縮症	0	0	0	0	0
266	家族性地中海熱	2	0	1	3	1.2
267	高ＩｇＤ 症候群	0	0	0	0	0
268	中條・西村症候群	0	0	0	0	0
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	0	0	0	0	0
270	慢性再発性多発性骨髄炎	0	0	0	0	0
271	強直性脊椎炎	5	5	2	12	4.9
272	進行性骨化性線維異形成症	0	0	0	0	0
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	0	0	0	0	0
274	骨形成不全症	0	0	0	0	0
275	タナトフォリック骨異形成症	0	0	0	0	0
276	軟骨無形成症	0	0	0	0	0
277	リンパ管腫症/ ゴーハム病	0	0	0	0	0
278	巨大リンパ管奇形（頚部顔面病変）	0	0	0	0	0
279	巨大静脈奇形（頚部口腔咽頭びまん性病変）	0	0	0	0	0
280	巨大動静脈奇形（頚部顔面又は四肢病変）	0	0	0	0	0
281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	1	0	0	1	0.4
282	先天性赤血球形成異常性貧血	0	0	0	0	0
283	後天性赤芽球癆	1	1	0	2	0.8
284	ダイアモンド・ブラックファン貧血	0	0	0	0	0
285	ファンコニ貧血	0	0	0	0	0
286	遺伝性鉄芽球性貧血	0	0	0	0	0
287	エプスタイン症候群	0	0	0	0	0
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	1	0	0	1	0.4
289	クロンカイト・カナダ症候群	0	0	1	1	0.4
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	0	0	0	0	0
291	ヒルシュスプルング病（全結腸型又は小腸型）	0	0	0	0	0
292	総排泄腔外反症	0	0	0	0	0
293	総排泄腔遺残	0	0	0	0	0
294	先天性横隔膜ヘルニア	0	0	0	0	0
295	乳幼児肝巨大血管腫	0	0	0	0	0
296	胆道閉鎖症	3	1	0	4	1.6
297	アラジール症候群	0	0	0	0	0
298	遺伝性膵炎	0	0	0	0	0
299	嚢胞性線維症	0	0	0	0	0
300	ＩｇＧ４ 関連疾患	7	3	2	12	4.9
301	黄斑ジストロフィー	0	1	0	1	0.4
302	レーベル遺伝性視神経症	0	0	0	0	0
303	アッシャー症候群	0	0	0	0	0
304	若年発症型両側性感音難聴	0	0	0	0	0
305	遅発性内リンパ水腫	0	0	0	0	0
306	好酸球性副鼻腔炎	30	38	5	73	29.5
307	カナバン病	0	0	0	0	0
308	進行性白質脳症	0	0	0	0	0
309	進行性ミオクローヌスてんかん	0	0	0	0	0
310	先天異常症候群	0	0	0	0	0
311	先天性三尖弁狭窄症	1	0	0	1	0.4
312	先天性僧帽弁狭窄症	0	0	0	0	0
313	先天性肺静脈狭窄症	0	0	0	0	0
314	左肺動脈右肺動脈起始症	0	0	0	0	0
315	ネイルパテラ症候群（爪膝蓋骨症候群）／LMX1B関連腎症	0	0	0	0	0
316	カルニチン回路異常症	0	0	0	0	0
317	三頭酵素欠損症	0	0	0	0	0
318	シトリン欠損症	1	0	0	1	0.4
319	セピアプテリン還元酵素（SR）欠損症	0	0	0	0	0
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール（GPI）欠損症	0	0	0	0	0
321	非ケトーシス型高グリシン血症	0	0	0	0	0
322	β－ケトチオラーゼ欠損症	0	0	0	0	0
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0	0	0	0	0
324	メチルグルタコン酸尿症	0	0	0	0	0
325	遺伝性自己炎症疾患	0	0	0	0	0
326	大理石骨病	0	0	0	0	0
327	特発性血栓症（遺伝性血栓性素因によるものに限る。）	0	0	0	0	0
328	前眼部形成異常	0	0	0	0	0
329	無虹彩症	0	0	0	0	0
330	先天性気管狭窄症/先天性声門下狭窄症	0	0	0	0	0
331	特発性多中心性キャッスルマン病	2	2	1	5	2
332	膠様滴状角膜ジストロフィー	0	0	0	0	0
333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	0	0	0	0	0
334	脳クレアチン欠乏症候群	0	0	0	0	0
335	ネフロン癆	0	0	0	0	0
336	家族性低βリポタンパク血症1(ホモ接合体)	0	0	0	0	0
337	ホモシスチン尿症	0	0	0	0	0
338	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	0	0	0	0	0

番号	疾病名	土浦市	石岡市	かすみがうら市	合計	受給率10万対
339	MECP2重複症候群	0	0	0	0	0
340	線毛機能不全症候群(カルタゲナー症候群を含む。)	0	0	0	0	0
341	TRPV4異常症	0	0	0	0	0
342	LMNB1関連大脳白質脳症	0	0	0	0	0
343	PURA関連神経発達異常症	0	0	0	0	0
344	極長鎖アシル-CoA脱水素酵素欠損症	0	0	0	0	0
345	乳児発症STING関連血管炎	0	0	0	0	0
346	原発性肝外門脈閉塞症	0	0	0	0	0
347	出血性線溶異常症	0	0	0	0	0
348	ロウ症候群	0	0	0	0	0
	合計	1,283	637	322	2,242	906.5

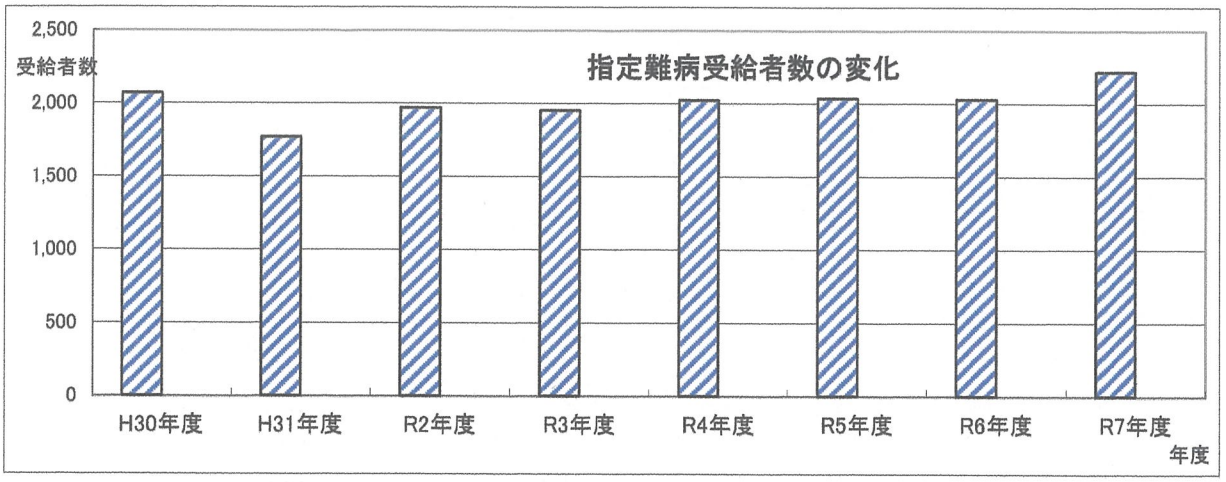
注)人口10万対は、茨城県の人口(茨城県常住人口調査結果報告書)(R8.4.1現在)をもとに算出した数値

表18　指定難病特定医療給付状況

土浦保健所管内指定難病医療給付状況＜経年変化＞

なお、令和元年11月から保健所の再編により管轄市町村が5市町村から3市になった。

	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
指定難病受給者数	2,068	1,770	1,969	1,951	2,023	2,035	2,029	2,218



＊平成27年1月1日から「難病の患者に対する医療等に関する法律」に基づいた医療費助成制度となり、対象疾病も56疾病から110疾病に拡大し、「一般特定疾患」から「指定難病」となった。
＊一般特定疾患から指定難病の疾病にならなかったのは、スモン、難治性肝炎のうちの劇症肝炎、重症急性膵炎である。この３疾患は既受給者については一般特定疾患研究事業として対応する。
＊平成26年12月末までに難病の医療受給者証（以下、受給者証）の交付を受け、平成27年1月以降も継続して受給者証を所持する方に対して適用されていた経過措置が平成29年12月31日で終了した。

表19　相談事業

電話相談		窓口相談		訪問相談	
実　５人	延　５人	実　４人	延　４人	実　１人	延　１人

表20 難病医療講演会事業

実施日	実施場所	対象疾患・参加人数	内容
令和7年10月24日	竜ケ崎市役所保健福祉棟3階　コミュニティーホール	黄色・後縦靭帯骨化症 48名	「脊柱靭帯骨化症　疾患への理解と日常生活の留意点」 講師：筑波大学附属病院　整形外科 国府田正雄　医師

表21　難病対策地域協議会

実施日	実施場所	参加人数	内容
令和8年1月30日	オンライン開催	計23人	・土浦保健所管内の指定難病特定医療費受給者の現況について ・ハローワーク土浦での難病患者支援について （講師：土浦公共職業安定所　星野氏） ・茨城県難病相談支援センターでの就労支援について （講師：茨城県難病相談支援センター　宇佐美氏）

表２２　小児慢性特定疾病受給者証所持者数

疾患名＼市町村名	土浦市		石岡市		かすみがうら市		計		合計
	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	
悪性新生物	6	7	0	5	1	0	7	12	19
慢性腎疾患	1	5	0	2	0	1	1	8	9
慢性呼吸器疾患	0	1	0	1	1	0	1	2	3
慢性心疾患	5	13	2	5	1	7	8	25	33
内分泌疾患	1	12	0	2	0	2	1	16	17
膠原病	1	3	0	1	0	0	1	4	5
糖尿病	3	4	2	1	0	3	5	8	13
先天性代謝異常	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血液疾患	0	1	0	2	0	0	0	3	3
免疫疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経・筋疾患	5	7	1	5	1	3	7	15	22
慢性消化器疾患	7	5	2	4	0	1	9	10	19
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	1	3	0	1	1	1	2	5	7
皮膚疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0
骨系統疾患	0	3	0	0	0	0	0	3	3
脈管系疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	30	64	7	29	5	18	42	111	153

※新　規：令和7年度の新規申請者　　継　続：前年度から継続して受給している者

令和8年3月31日現在所持者

表２３　長期療養児療育相談指導事業

実施日	方法	内容	視聴回数
令和７年11月4日～令和７年12月４日 （つくば保健所・竜ケ崎保健所と共催）	Web	Youtube配信 講演テーマ　災害対策について 講師： 日本赤十字社水戸赤十字病院 小児科部長　宮園弥生氏 （株）NursingHomeどんぐりの家 井坂美津子氏 小児在宅医療サポートボランティア はぴこねくと　相田香織里氏	32回

第5 保健指導課事業の概要

1 感染症対策

(1)防疫事業

①「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(以下、感染症法とする)に基づき、平常時には感染症予防対策として、感染症の発生動向調査や社会福祉施設等の巡回指導を行い、感染症予防の啓発普及を実施した。感染症発生動向調査(サーベイランス)では、感染症の流行状況を把握し、管内市や医療機関等に感染症流行情報を還元し、感染症の早期対応に努めた。

②感染症発生届や集団発生の連絡があった場合は、感染症法に基づき疫学調査や接触者健康診断等を実施し、迅速な対応と情報提供により感染症のまん延防止を図った。

また、新たな感染症の出現や既知の感染症の再興に関して医療機関へ情報提供し、さらに住民からの相談に適宜応じた。

(2)エイズ・性感染症、肝炎ウイルス予防対策

エイズ・性感染症に関する相談を実施し、正しい知識の普及を図るとともに、HIV抗体検査と併せてクラミジア、梅毒検査を無料・匿名で実施し、感染の早期発見・早期治療に努めた。またHIV専用電話相談により、感染の心配や不安に応じ、エイズ・性感染症予防に対応した。若い世代に対して、エイズについての正しい知識の普及を推進するため、予防啓発活動に努めた。

肝炎ウイルス検査についても無料・匿名で実施しており、肝炎の早期発見のため受検勧奨を市広報等で周知し多くの方に検査できるよう対応した。

(3)予防接種事業

市町村が実施する予防接種に関する指導を行い、随時、住民からの相談に応じ、ワクチン接種に関する不安の軽減に努めた。また、予防接種に伴う副反応を把握するため予防接種医の協力を得て、予防接種後健康状況調査を実施した。

2 結核予防対策

(1)結核登録患者については、結核登録者情報システムを活用し、結核患者発生状況の動向調査、登録患者の適正管理を実施した。

(2)茨城県DOTS(直接服薬確認療法)事業実施要項に基づき、結核患者の確実な服薬を促し、治療の中断・再発防止を図り、治療完遂に努めた。

(3)登録患者に対して積極的疫学調査を行い、患者家族、接触者に対して健康診断を行い、結核の感染拡大防止に努めた。

(4)土浦保健所感染症診査協議会結核部会において就業制限、入院勧告及び入院期間の延長、並びに医療費公費負担申請に関する適否について診査し、人権尊重と医療の適正化を図った。

3 原子爆弾被爆者対策

「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」(以下、被爆者援護法とする)に基づき、相談事業や各種手当の申請処理及び医療機関に委託しての健康診断を実施している。健康診断については、定期健康診断(年2回)とがん検診を実施した。

4　精神保健福祉対策

(1)精神科救急医療体制

警察官通報(「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」(以下、「精神保健福祉法」とする。)第23条通報)の精神科救急医療体制については、県では平成19年度から平日夜間及び休日にも対応している。精神保健福祉法22条申請・23条・24条・26条通報の受理から事前調査を実施し、措置入院に係る診察の結果、精神症状による自傷他害行為のある者への措置入院等の医療支援を実施した。当保健所では、警察との連携により通報以外にも情報を共有し、精神科治療に繋ぐことを目指し協働した。

(2)精神保健の医療対策

入院患者の処遇について、退院後の治療の継続と再燃防止を目的に、市町村・支援機関とともに、退院前カンファレンスを開催し個別支援を行った。

また、「茨城県精神障害者退院後支援計画作成マニュアル」に基づき、措置入院患者等が退院後地域で安心して生活できるよう、支援対象者になる方には計画を策定し支援を行った。

精神科病院に対しては、適正な医療及び処遇対応を指導するため、実地審査を行った。

「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律」に基づく地域処遇については、保護観察所が開催するケア会議等に出席し、処遇を検討するとともに、個別支援を実施した。

(3)精神保健福祉相談事業

精神保健福祉法に基づき、疾病の再燃防止と社会復帰の促進を図るため、精神科医による相談、精神保健福祉担当による相談を実施した。

(4)地域移行・地域定着支援事業

平成29年度に国が示した「精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム」を進めるため地域移行支援連絡協議会を開催し、会議や研修会を開催した。

平成26年4月の精神保健福祉法の一部改正に伴い、退院支援と地域定着を進めるため多職種連携による地域支援の体制づくり及び管内精神科病院退院支援の取組みをすすめた。

(5)ひきこもり対策

ひきこもり状態にある者を抱える家族等からの相談を受ける専門医・精神保健福祉士による「ひきこもり専門相談」を実施し対応についての助言・指導を行い、関係機関・NPO団体等との連携による家族支援を行った。ひきこもり・不登校の親の会「スマイルアップ元気会」(平成23年6月発足)と共催で実施している家族教室は、ひきこもり経験のある若者たちと家族が相互交流できる場へと進化し、ひきこもりからの回復を考える自助グループとして活動の場を提供している。

(6)自殺対策

自殺対策事業については、自殺防止普及啓発期間中、保健所HPや保健所窓口に関連情報や相談窓口について案内・掲示する等、自殺防止のための啓発活動を実施した。

1　感染症対策事業

（1）防疫事業

①感染症の届出状況

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、一～四類感染症及び五類の麻しん（はしか）・風しん・侵襲性髄膜炎菌感染症、新型インフルエンザ等感染症については、診断した医師から氏名・年齢・性別等について直ちに届出があり、それに基づき、保健所では疫学調査や接触者調査を行い感染拡大防止策を講じている。また、上記以外の五類感染症については、診断した医師が７日以内に届け出ることとなっている。

食品・飲料水・公衆浴場に関わる場合は衛生課・監視指導課の協力を得て疫学調査を実施した。三類感染症患者が学校や保育園等の施設を利用していた場合は施設へ接触者健康診断の協力を依頼した。

感染症発生届出状況及び疫学調査実績（令和７年度）

感染症類型	疾患名	届出件数	疫学調査	健康診断者件数	備考
一類感染症	－	－	－	－	届出なし
二類感染症（結核を除く）	－	－	－	－	届出なし
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	２０件	２１件	１８１件	他所から調査依頼　３件 他所へ調査依頼　２件
四類感染症	Ａ型肝炎	２件	２件	－	他所から調査依頼　１件 他所へ調査依頼　１件
	Ｅ型肝炎	３件	３件	－	他所から調査依頼　１件 他所へ調査依頼　１件
	オウム病	１件	１件	－	
	レジオネラ症	１０件	１３件	－	他所から調査依頼　３件
	日本紅斑熱	２件	２件	－	
五類感染症	破傷風	１件	－	－	
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	２件	－	－	
	急性脳炎	２件	－	－	
	後天性免疫不全症候群	４件	－	－	
	アメーバ赤痢	２件	－	－	
	侵襲性肺炎球菌感染症	４件	－	－	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	１件	－	－	
	梅毒	５８件	－	－	
	水痘（入院例に限る。）	２件	－	－	
	百日咳	２００件	－	－	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	２件	－	－	
	麻しん	１件	－	－	

社会福祉施設等においては、同一の感染症若しくは食中毒の患者又はそれらが疑われる者が10名以上又は全利用者の半数以上発生した場合、保健所に報告することとされている（平成17年２月22日付け厚生労働省健康局長ほか通知。令和５年４月28日一部改正）。保健所では施設からの報告を受けた場合、発生状況等を聴取し、感染拡大防止策を助言した。また、患者数が10名になる前から相談･報告を受け、早期に感染症のまん延が終息するよう助言した。

社会福祉施設等における感染症の集団発生状況（令和７年度）

疾患名	施設別	施設数	備考
インフルエンザ	保育所・幼稚園	１５施設	
	社会福祉施設 等	６施設	
	医療機関	２施設	
感染性胃腸炎	保育所・幼稚園	２施設	
	社会福祉施設 等	５施設	
	医療機関	－	
新型コロナウイルス感染症	保育所・幼稚園	－	
	社会福祉施設 等	２５施設	
	医療機関	３施設	
その他	保育所・幼稚園	４施設	
	社会福祉施設 等	２施設	
	医療機関	１施設	

感染症発生届出状況（令和３年度～令和７年度）

感染症類型	感染症名	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
一類感染症		－	－	－	－	－
二類感染症（結核を除く）		－	－	－	－	－
三類感染症	コレラ	－	－	－	－	－
	細菌性赤痢	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌（O-157等）	１３件	１８件	８件	１５件	２０件
	腸チフス	－	－	－	－	－
	パラチフス	－	－	－	－	－
四類感染症	Ｅ型肝炎	－	２件	－	－	３件
	Ａ型肝炎	－	－	－	－	２件
	オウム病	－	－	－	－	１件
	マラリア	１件	－	－	－	－
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	－	－	－	－	－
	レジオネラ症	１２件	１０件	２０件	１１件	１０件
	つつが虫病	３件	２件	－	１件	－
	デング熱	－	－	－	－	－
	日本紅斑熱	２件	－	－	－	２件
	ブルセラ症	－	－	－	－	－
五類感染症	水痘（入院例に限る。）	１件	－	４件	３件	２件
	アメーバ赤痢	－	－	２件	１件	２件
	ウイルス性肝炎	－	－	－	－	－
	急性脳炎	－	４件	７件	７件	２件
	クロイツフェルト・ヤコブ病	－	１件	-	-	-
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	２件	－	６件	５件	１件
	後天性免疫不全症候群	５件	１件	３件	３件	４件
	ジアルジア症	－	－	－	－	－
	梅毒	１４件	５６件	１０３件	７５件	５８件
	破傷風	１件	１件	－	－	１件
	風しん	－	－	－	－	－
	麻しん	－	－	－	－	１件
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	－	－	－	２件	２件
	侵襲性肺炎球菌感染症	２件	２件	－	６件	４件
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症※１	４件	３件	２件	１件	２件
	百日咳	－	－	－	－	２００件
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症※２	13,062件	32,907件	１３２件	－	－

※１：令和５年５月26日に名称がカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症から変更となった。
※２：令和５年５月８日に類型が五類感染症に変更され、定点把握疾患となった。

社会福祉施設等における感染症の集団発生状況（令和３年度～令和７年度）

感染症	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
インフルエンザ、感染性胃腸炎等	８施設	２０施設	４８施設	２７施設	６５施設

②感染症発生動向調査事業

定点医療機関の感染症発生動向を調査し、管内で流行している感染症を把握するとともに、関係機関への情報提供を行い、感染症流行の未然防止に努めた。また、病原体定点医療機関等から検体提供の協力を得て、感染症の原因病原体の同定した。

令和７年度は国の感染症発生動向調査事業実施要綱の改正に伴い、定点医療機関の見直しがなされ、新たに急性呼吸器感染症(Acute Respiratory Infection：ARI)が調査事業の対象となった。

定点医療機関数（令和７年４月６日まで）

インフルエンザ	小児科	眼科	性感染症	基幹	疑似症
10	6	2	3	1	1

定点医療機関数（令和７年４月７日から）

急性呼吸器感染症	小児科	眼科	性感染症	基幹	疑似症
6	3	2	3	1	1

定点把握疾患報告数（令和６年12月30日（令和７年第１週）～令和７年12月28日（令和７年第52週））

疾病/月別（※１）	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
急性呼吸器感染症	－（※２）			2,383	2,443	3,105	2,646	2,626	3,570	2,936	5,335	4,593	29,637
インフルエンザ	1,927	105	141	30	10	7	2	4	47	198	2,079	1,424	5,974
感染性胃腸炎	160	286	283	51	31	20	14	11	15	9	9	22	911
新型コロナウイルス感染症	645	402	385	77	39	52	162	377	394	105	76	64	2,778
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	31	19	43	43	78	94	48	36	84	55	21	82	634
伝染性紅斑	54	25	25	31	37	49	21	35	28	10	3	0	318
水痘	0	8	5	4	5	6	12	15	8	11	14	7	95
手足口病	5	0	0	0	2	3	3	3	1	1	0	0	18
ヘルパンギーナ	0	0	0	1	0	4	17	29	13	1	0	0	65
流行性耳下腺炎	1	0	0	1	1	2	1	1	0	1	0	0	8
突発性発疹	5	4	5	4	6	2	5	3	3	5	3	4	49
RSウイルス	15	38	31	7	1	3	14	36	42	24	12	8	231
咽頭結膜熱	18	15	14	12	13	20	19	20	14	11	16	24	196
流行性角結膜炎	3	1	1	3	3	5	16	17	41	40	27	13	170
急性出血性結膜炎	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
性器クラミジア感染症	20	17	12	12	13	14	18	13	10	21	16	11	177
性器ヘルペスウイルス感染症	7	2	3	7	2	2	3	7	4	3	2	6	48
尖圭コンジローマ	0	0	1	1	0	4	1	0	0	0	0	0	7
淋菌感染症	2	2	1	1	1	1	4	0	3	2	1	1	19
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌	3	1	2	3	5	6	2	4	7	2	4	5	44
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
薬剤耐性緑膿菌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月合計	2,896	925	952	2,672	2,690	3,399	3,008	3,237	4,284	3,435	7,618	6,264	41,380

※１　感染症発生動向調査事業では、月曜日から日曜日を１週間ごとの報告週として発生数を集計している。
報告週と月日の対応は国立健康危機管理研究機構が定めており、令和７年（2025年）の報告週対応表は以下のＵＲＬから参照できる。

https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/calendar/2025/index.html

※２　令和７年４月７日から報告対象となった。

③感染症の発生予防及び発生に備えた研修会等の実施

感染症の発生を予防するため、管内の感染管理認定看護師の協力のもと感染症に関する正しい知識・技術に関する研修会を開催した。また、茨城県社会福祉施設等巡回指導等実施要項に基づき、社会福祉施設等の巡回指導を実施し、感染症の発生予防・感染拡大防止策に関する助言を行った。

研修会等の実績（令和７年度）

実施日	内容	対象者	参加者数
令和7年5月13日	感染管理に関する研修	特別養護老人ホーム　職員	12名
令和7年5月22日	感染管理に関する研修	特別養護老人ホーム　職員	23名
令和７年６月４日 令和７年６月５日	感染管理に関する研修	介護老人保健施設　職員	64名
令和7年8月28日	嘔吐物処理・手洗いの実習	保育園　職員	10名
令和7年10月23日	感染管理に関する研修	介護老人保健施設　職員	25名
令和7年10月30日	感染管理に関する研修	児童養護施設　職員	40名
令和7年12月2日	感染管理に関する研修	特別養護老人ホーム　職員	20名
令和7年12月12日	感染管理に関する研修	高齢者向け施設　職員	38施設 60名
令和７年６月20日 令和７年９月19日 令和７年12月19日 令和８年３月13日	感染対策に関する意見交換会	高齢者向け施設　職員	各回 ５施設 程度
第１回 令和７年６月３日 第２回 令和７年８月２日 令和７年８月３日 第３回 令和７年11月４日 第４回 令和８年２月７日 令和８年２月25日 令和８年２月26日	感染対策地域連携会議	医療機関　職員	各回 20施設 程度
第１回 令和７年12月２日 第２回 令和８年２月12日	精神科病院感染症対策意見交換会	精神科病院 職員	第１回 ５施設 第２回 ４施設

社会福祉施設等巡回指導

巡回施設数　認定こども園・保育園・幼稚園：８施設
高齢者向け施設：８施設
障害者向け施設：２施設
小中学校：２施設

（2）エイズ・性感染症、肝炎ウイルス予防対策

エイズに関する正しい知識をもち、偏見・差別を解消するため、また身近な問題としてＨＩＶ感染の予防に努めるために、市町村や学校等関係機関の協力を得て、予防啓発活動を実施した。

また、エイズ・性感染症の予防対策事業として、平成２年よりエイズ・性感染症に関する相談･検査を実施してきた。

県内保健所では、中央保健所及び土浦保健所にエイズ専用電話を設置し、不安の軽減や正しい知識の普及を図ってきた。

また、ＨＩＶ抗体検査やクラミジアPCR検査・梅毒検査を無料匿名にて実施し、感染の早期発見・早期治療及び感染拡大防止に努めている。特に、平成19年度より中央保健所と土浦保健所において、受検者の利便性を考慮しＨＩＶ即日検査を実施している。

肝炎検査については、薬害Ｃ型肝炎の問題が発生したことにより、有料だった検査費用を平成19年２月１日より無料で実施している。

令和７年度は、最大６枠で検査を実施した。

①予防啓発事業実績

6月　ＨＩＶ検査普及週間

・パンフレット配布、検査に関するポスターの掲載を行った。
・管内各市と当所ホームページに検査の案内を掲載し、地域住民への検査の周知を図った。
・受検者に対し、普及啓発物品の配布を行った。

12月　世界エイズデー

・パンフレット配布、世界エイズデーに関するポスターの掲載を行った。
・通常検査に加え、特例検査日を２日設け、４名を対象にHIV・性感染症検査を実施した。
・管内各市と当所のホームページ、管内各市の広報誌に世界エイズデーに関する内容と検査の案内を掲載し、地域住民への周知を図った。
・街頭キャンペーンを行い、キャンペーンテーマフライヤー、セイシルカード、等の啓発物品を配布した。

②エイズ相談件数　（令和７年度　単位：件）

	ＨＩＶ・エイズ	クラミジア	梅毒	Ｂ型肝炎	Ｃ型肝炎
来所	0	0	0	0	0
電話	0	0	0	0	0
専用電話	46				
計	46	0	0	0	0

③令和７年度性感染症等血液検査実施状況　（件）

検査回数			受検者数			性別		国籍	
総数	通常	夜間	総数	通常	夜間	男	女	日本	その他
47	47	0	207	207	0	144	63	198	9

④性感染症等血液検査実施状況＜年齢別エイズ・クラミジア・梅毒・B型C型肝炎検査件数＞

検査内容＼年齢			20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳以上
即日・通常検査	ＨＩＶ	受検者	3	73	48	45	34
		陽性	0	0	0	0	0
	ｸﾗﾐｼﾞｱ	受検者	2	64	39	32	32
		陽性	0	6	3	1	0
	梅毒	受検者	2	67	44	35	33
		陽性	0	3	2	3	0
	B型肝炎	受検者	2	67	43	35	36
		陽性	0	0	0	0	0
	C型肝炎	受検者	2	67	43	35	36
		陽性	0	0	0	1	0
血液検査受検者数（人）			11	338	217	182	171

⑤性感染症等血液検査における年齢別受検者の状況

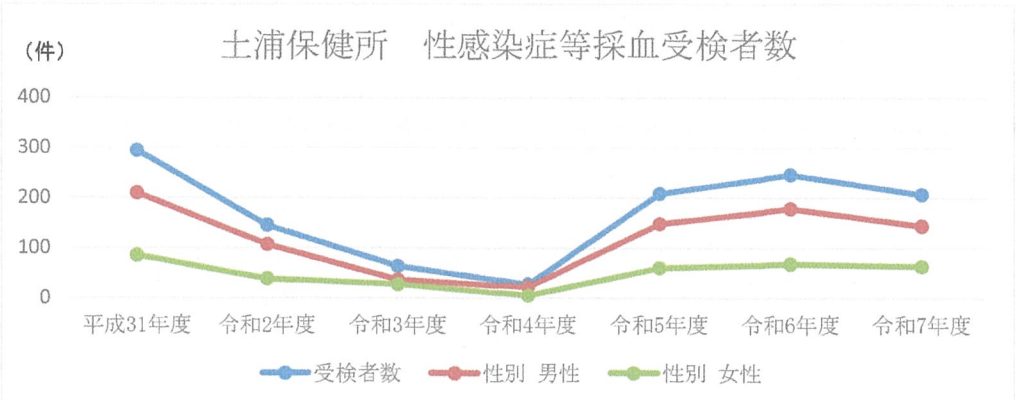
（人）

20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳以上	合計
3	73	48	46	37	207



⑥性感染症等血液検査年度別実施状況（受検者数）

	受検者数	性別		国籍	
		男性	女性	日本	その他
平成31年度	294	209	85	283	11
令和2年度	145	107	38	138	7
令和3年度	63	36	27	60	3
令和4年度	27	22	5	26	1
令和5年度	208	148	60	200	8
令和6年度	246	178	68	241	5
令和7年度	207	144	63	198	9



（３）予防接種事業

平成25年に副反応報告制度が法定化され、副反応報告が義務化された。報告については、医療機関が厚生労働省へ直接報告することとなった。

平成26年度より水痘・成人用肺炎球菌、平成28年10月よりB型肝炎ワクチン、令和２年10月よりロタウイルス感染症が定期予防接種に追加されており、また新型コロナウイルス感染症の流行に伴い令和３年から令和６年３月31日まで新型コロナワクチンが臨時接種として行われた。また、令和６年度より、五種混合ワクチン（DPT-IPV-Hib）が導入された。

① 予防接種相談

予防接種法に基づき、市町村が実施する予防接種に関する指導や住民からの相談に随時対応した。

海外渡航予定者からは、海外で流行している感染症の相談と合わせ渡航時に必要な予防接種の相談に対応した。

②予防接種誤接種報告

令和7年度は、管内市から10件の予防接種誤接種報告書を受理した。予防接種誤接種報告書をもとに事故に至る経過等を確認し、管内市に対する指導・助言を行った。その他、市の担当者のもとへ伺い、医療機関から報告書を受理するまでの流れや、医療機関への状況把握方法について確認した。

予防接種誤接種内容	令和６年度		令和７年度	
	新型コロナワクチン	新型コロナワクチン以外	新型コロナワクチン	新型コロナワクチン以外
接種ワクチンの種類の間違い		１件		１件
接種対象者の間違い		１件		
不必要な接種		１件		
接種間隔の間違い		４件		７件
接種量の間違い	１件	２件		
接種部位や接種方法の間違い			２件	
期限切れワクチンの接種	２件			
接種対象期間外の接種				
合計	３件	９件	２件	８件

③予防接種後健康状況調査

予防接種に伴う副反応を把握するため、「予防接種後健康状況調査実施要領」に基づき、予防接種医の協力を得て予防接種後健康状況調査を実施している。令和７年度、土浦保健所管内は、インフルエンザワクチン、帯状疱疹ワクチンが１医療機関、対象に保護者の協力を得て予防接種後の健康状況調査を実施。令和４年度より、アプリでの調査に変更となった。

2　結核予防対策

（1）結核患者について

新規登録結核患者数については、令和４年は前年度よりも増加がみられ、令和５年は横這い、令和６年は減少したが、令和７年は外国出生結核患者の増加が大きく影響し大幅に増加した。喀痰塗沫陽性者（痰に結核菌が排菌している状態）の割合については令和３年から増加傾向であり、早期発見及び症状があった場合の早期受診を啓発していくことが重要である。また、接触者健診としてインターフェロンγ遊離試験（ＩＧＲＡ）による潜在性結核感染症者の発見や服薬支援等保健指導を行い結核感染拡大を防止している。

表１新規登録結核患者数（市町村別・活動性分類別・男女別登録者数）　令和7年1月1日～令和7年12月31日

活動性分類 / 年・市町村別（罹患率）		活動性結核								潜在性結核感染症
		総数	肺結核活動性						肺外結核活動性	
			総数	登録時喀痰塗抹陽性			登録時その他の結核菌陽性	登録時 菌陰性・その他		
				総数Ⅰ	初回治療	再治療				（別掲）治療中
		A	a		①	②	Ⅱ	Ⅲ	b	
		(=a+b)	(Ⅰ+Ⅱ+Ⅲ)	(=①+②)						
R2年(10.9)		28	17	5	5	0	9	3	11	17
R3年(7.5)		19	13	7	7	0	4	2	6	7
R4年(11.1)		28	18	8	8	0	9	1	10	15
R5年(10.7)		27	18	10	10	0	6	2	9	12
R6年(7.6)		19	15	9	8	1	3	3	4	17
R7年（11.6）	総数	31	23	15	15	0	6	2	8	7
	男	14	10	8	8	0	1	1	4	5
	女	17	13	7	7	0	5	1	4	2
土浦市	総数	21	17	12	12	0	3	2	4	4
	男	8	7	6	6	0	0	1	1	2
	女	13	10	6	6	0	3	1	3	2
石岡市	総数	8	4	2	2	0	2	0	4	1
	男	4	1	1	1	0	0	0	3	1
	女	4	3	1	1	0	2	0	1	0
かすみがうら市	総数	2	2	1	1	0	1	0	0	2
	男	2	2	1	1	0	1	0	0	2
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0

（２）結核患者への指導及び支援について

表3　結核に関する相談事業　　（単位：人）

区分	実人員	延人員
電話相談		341
来所面接		39
訪問指導(訪問ＤＯＴＳ含む)	22	66

地域ＤＯＴＳ事業

ア　ＤＯＴＳカンファレンス実施状況

・茨城県立中央病院　　３回

・茨城東病院　　０回

・(財)筑波学園病院　　10回

イ　地域ＤＯＴＳ実施状況

実施者　　41　人

ウ　コホート検討会実施状況

第１回　実施日：令和７年９月３日

参加者：感染症診査協議会結核部会委員等

内　容：結核患者の発生状況及び治療成績について、事例検討

第２回　実施日：令和８年３月４日

参加者：感染症診査協議会結核部会委員等

内　容：令和７年結核患者等の発生状況（速報値）について、地域DOTSの課題

（３）結核の健康診断実施状況

表４　結核患者管理検診及び患者家族・接触者健康診断実施状況　　（単位：人）

健康診断の種別		対象者数	QFT検査	ツベルクリン反応検査	間接ＸＰ	直接ＸＰ	喀痰検査
結核患者管理検診		63	0	0	0	60	0
接触者健康診断	患者家族	35	28	0	0	7	1
	接触者	222	180	0	0	42	3

表5　定期健康診断　　（令和７年度　単位：人）

区分			対象者	受診者	間接撮影者	直接撮影者	喀痰検査者	発見患者
定期分	事業者		10,964	10,891	1,739	9,152	0	0
	学校長	高等学校	3,496	3,494	3,494	0		0
		大学(短期)	301	301	0	301		0
		特別支援学校	49	49	49	0		0
		専修学校・他	949	946	71	875		0
	施設長		1,770	1,756	275	1,481		0
	市町村長		78,373	11,874	5,433	6,441		0

表6　市町村別結核定期健康診断　　（令和７年度　単位：人）

市町村名	対象者	受診者数	受診率	間接撮影者	直接撮影者	発見患者
土浦市	41,457	5,667	13.7%	0	5,667	0
石岡市	23,930	4,024	16.8%	3,250	774	0
かすみがうら市	12,986	2,032	15.6%	2,032	0	0
計	78,373	11,723	15.0%	5,282	6,441	0

＊　対象者数は65歳以上とする。

（4）結核患者に対する医療費の公費負担状況

感染症診査協議会結核部会の開催状況

開催回数　　12回　　＜月1回，原則第1水曜日開催＞

結核部会委員　　5名

・入院勧告　　（法第20条第1項）　　13 件

・入院勧告延長　　（法第20条第4項）　　17 件

・公費負担申請　　（法第37条）　　21 件

（法第37条第2項）　　57 件

表7　公費負担申請及び承認件数

	法第３７条	法第３７条第２項
申請件数	21	57
承認件数	21	57

3　原子爆弾被爆者対策

平成７年７月に「原子爆弾被爆者の医療等に関する法律」「原子爆弾被爆者に対する特別措置に関する法律」の二法が「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に一本化され、健康診断と各種手当等の支給が行われている。

健康診断については、医療機関に委託することにより、被爆者に対して一般健康診断（年２回）と希望によるがん検診を実施したほか、年１回、被爆者二世に対する健康診断も実施している。

各種手当等としては、医療特別手当、特別手当、原子爆弾小頭症手当、健康管理手当、保健手当、介護手当、葬祭料を支給している。

健康診断については、受診者へ検診結果を報告するとともに、要精密者に対しては保健指導と受診勧奨の指導を実施した。その他、被爆者健康手帳及び健康管理手当等に関する申請・受付を行った。

（１）定期健康診断

区分	健診回数	受診医療機関数	実施月	対象者（人）	受診者（人）	受診率（％）
令和７年度	第１回	3	令和7年6月	26	4	15.4%
	第２回	2	令和7年11月	25	2	8.0%
令和６年度	第１回	2	令和6年6月	26	5	19.2%
	第２回	2	令和6年11月	26	3	11.5%
令和５年度	第１回	7	令和5年6月	30	6	20.0%
	第２回	7	令和5年11月	28	8	28.6%
令和４年度	第１回	2	令和4年6月～7月	30	3	10.0%
	第２回	3	令和4年12月	32	7	21.9%
令和３年度	第１回	2	令和3年6月～7月	28	2	7.1%
	第２回	2	令和4年1月	31	3	9.7%

（２）がん検診（令和７年度）

受診者（実人員）	がん検診項目別受診者数（延べ人数）						
	胃がん	肺がん	乳がん	子宮がん	大腸がん	多発性骨髄腫	計
2		1		1	1	1	4

（3）「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づく各種申請取扱件数（令和７年度）

	件数（件）	内容	件数（件）
健康管理手当認定申請	0	葬祭料支給申請書	7
医療機関等指定等申請	26	居住地変更申請	0
（一般疾病医療費支給申請）	2	（介護保険利用等関係申請）	4

（４）被爆者二世健康診断（令和７年度）

令和７年11月～令和８年２月実施　　８人受診　　（２医療機関）

4　精神保健福祉対策

精神保健福祉対策として、精神症状のある者に対し早期受診や適切な服薬を勧めるとともに、相談事業により生活面の自立及び早期の社会復帰を支援した。

精神保健相談事業としては、精神科専門医師による定例の相談事業と、保健師等による面談･家庭訪問･電話相談を実施した。

（1）精神科救急医療体制について

通報等による診察件数（令和７年度）

結果／区分	通報等件数	事前調査		診察結果	
		診察不要	要診察	要措置	措置不要
22条(一般)	0	0	0	0	0
23条(警察官)	4	2	2	2	0
24条(検察官)	3	0	3	1	2
26条(矯正施設)	7	7	0	0	0
計	14	9	5	3	2

休日夜間対応（精神保健福祉センター）		
通報件数(23条)	事前調査要診察	診察結果措置入院
2	1	1

精神障がい者又はその疑いのある者の警察官通報については、県としては２４時間３６５日対応することとなっており、保健所では、平日昼間の通報に対応している。警察官通報等の受理件数は、令和７年度は全体的に減少している。なお、精神保健福祉センターが対応している休日夜間の警察官通報についても、保健所では退院後支援等のフォローを行っている。

○退院後支援計画

令和３年３月より「茨城県精神障害者退院後支援計画作成マニュアル」に基づき、要件を満たす措置入院患者等に対して関係機関等と退院後支援会議を開催し計画作成を行った。

また、計画に基づき支援を行い対象者が、地域でその人らしい生活を送れるよう多職種・他機関で関わった。

令和７年度支援計画作成件数　３件

（2）精神保健の医療対策について

医療機関に措置入院又は医療保護入院となった場合、医療機関の管轄保健所に報告があり、適正な医療状況の確認を行っている。入退院は、例年400件前後の報告がある。

医療保護入院・退院届件数（令和７年度）　　管内病院　：　５病院

入院届	555
退院届	588
定期病状報告	1

実地審査の実施状況

精神科医療機関に対する実地審査については、入院中の者の人権の擁護、適正な医療及び保護の確保を図ることを目的に実施した。

①定期実地審査

実施日	対象病院	審査対象者（人） 措置	医療保護	計
令和7年10月9日	土浦厚生病院	0	4	4
令和7年9月25日	桜井病院	0	4	4
令和7年11月27日	丸山荘病院	0	4	4
令和7年12月3日	豊後荘病院	0	4	4
令和8年1月27日	筑波東病院	3	1	4
	計5箇所	3	17	20

②新規措置入院患者（入院後概ね３ヶ月経過時）の実地審査　　１名

＜医療観察法に基づくケア会議・家庭訪問＞

精神障がいにより重大な他害行為をおこした者については、「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律」に基づくケア会議に参加し、処遇検討を行うとともに、必要時、家庭訪問を実施した。

（３）精神保健福祉相談事業

保健所は、地域精神保健福祉業務の中心的な行政機関として、地域住民の精神保健福祉に関する悩みや相談等について、専門医による定期的なクリニック相談や保健師等による電話や面接等での相談を実施した。

① 精神クリニック（定期）

月に2回精神科嘱託医による面接を実施
実 施 日：毎月第3水曜日、毎月第2金曜日
相談件数：実　15件　、述べ　15件

② 精神保健福祉相談　（単位：件）

		面接相談	電話相談	訪　　問
一般精神相談	実　数	15	138	32
	延　数	44	1,783	144
老人精神相談	実　数	1	3	0
	延　数	2	16	0
計	実　数	16	141	32
	延　数	46	1,799	144

（4）精神障害者地域移行支援連携推進事業

精神障害者の地域定着地域支援の充実を図るため、支援機関の連携体制を目指し地域移行支援連絡協議会を開催した。

①実務者会議

期　日	令和７年７月 15 日
場　所	土浦市四中地区公民館　学習室２
内　容	・措置入院及び医療保護入院の状況について ・退院後支援事業の事例報告 ・地域移行支援の課題について ・管内精神保健福祉業務実施状況及び支援関係機関について
参加者	管内精神科病院職員、管内保健・福祉担当者 22 名

② 代表者会議

期　日	令和７年 11 月 20 日
場　所	茨城県霞ヶ浦環境科学センター（対面＋オンライン〔Webex〕）のハイブリット開催）
内　容	・退院後支援事業について ・各市の事業（実績含む）及び自立支援協議会における課題及び方策について
参加者	管内精神科病院職員、管内保健・福祉担当者　21 名

＜地域移行・地域定着支援関係者研修＞

① 精神障害者地域移行連携推進研修会

実施日時	場所	参加者	内　容　等
令和７年11月20日	茨城県霞ヶ浦環境科学センター	20 名	行政説明「精神保健福祉法の改正について（令和６年４月施行分）」 説明者：茨城県福祉部障害福祉課係長 成島俊治 氏 講演「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築について」 講師：石崎病院　医療相談科 科長 田山香代子 氏 講演「こころの医療センターの取り組み～多職種による退院支援について～」 講師：茨城県立こころの医療センター 福祉連携サービス部　鈴木寛 氏

② 精神障害者支援カンファレンス

地域生活や治療開始に向けた課題のあるケースを関係機関で支援していくために、医療・福祉・保健の支援機関と課題共有と具体的な支援方法を検討し、個別支援体制づくりをおこなった。

	開催回数	参加人数
退院後支援	3	34
地域支援	0	0

（5）ひきこもり対策

平成 17 年度に「ひきこもり対策推進事業」が開始されたが、土浦保健所では、ひきこもり状態にある者を抱える家族等の相談の機会として「ひきこもり専門相談」を実施している。ひきこもり専門相談では、専門医等が、様々な迷いや不安を抱える家族等に対して、助言・指導を行うとともに、必要に応じて支援団体や医療機関を紹介する等、当事者の社会復帰を支援した。また、ひきこもり状態にある者を抱える家族等の居場所として平成 23 年６月に立ち上げた ひきこもり・不登校の親の会「スマイルアップ元気会」の活動を支援した。

① ひきこもりに関する相談及び支援

ひきこもり状態にある者を抱える家族等からの相談に専門医及び臨床心理士、保健師等が対応し、適切な対応等について助言指導を行った。

【専門相談】

相談担当日程	・精神科医 奇数月１回（不定期） 10:00～12:00 （予約制） ・臨床心理士 偶数月１回 第一木曜日 10:00～12:00（予約制）
相談件数	７回開催　　実７名／延８名

【保健師等の相談】

区　分	実件数	延件数
電　話	12	24
面　接	11	15
訪　問	0	0
その他（E メール・手紙）	0	0
計	23	39

② 地域連携会議

県・保健所等のひきこもり関連の取組みを管内各市に周知するとともに、各市の相談窓口・プラットフォームの設置状況、その他ひきこもり支援の取組みについて情報交換することにより、行政機関間の連携強化を図った。

実施日	場所	参加者	内　容
令和７年７月 15 日	土浦市四中地区公民館学習室２	18 人	・県・市のひきこもり関連事業及び支援体制について
令和７年 12 月８日	土浦保健所１階会議室	16 人	・ひきこもり個別ケース会議 ・研修会「一緒に考えよう、ひきこもり状態のこと」 講師：ユタリラ相談室　窪暁子・前田文子

③ ひきこもり家族教室

ひきこもり・不登校親の会「スマイルアップ元気会」の活動を周知する等支援することにより、ひきこもり者を持つ家族同士が語り合う場を用意し、家族の精神的負担の軽減を図るとともに、ひきこもり者への対応について意見交換する機会を提供した。

日　　時：原則毎月第２月曜日　13:30-16:00
場　　所：土浦四中地区公民館
実施回数：12回
参加者数：延127名

④ ひきこもり者の居場所づくり

ひきこもり状態にある者に、自宅以外で過ごせるその場所を提供し、ひきこもり状態からの回復を支援する。平成27年度より家族教室との同日開催としている。県内各地からひきこもり元当事者が支援者として集まっており、当事者の思いを代弁して家族に伝える場面も多く見られる。

日　　時：原則毎月第２月曜日　13:30-16:00
場　　所：土浦四中地区公民館
実施回数：12回
参加者数：延127名

（6）自殺対策

来所者等に対し自殺予防に関する普及啓発を実施するとともに、自殺予防週間（９月）等期間は、ホームページ等も活用し、一般住民を対象とした普及啓発を行った。

また、電話相談や面接により、自殺企図のある者を把握した場合は、医療機関への受診勧奨を行い、治療に結びつけた。

○主な普及啓発

・保健所来所者への啓発物品の配布
・保健所ホームページを活用した自殺予防週間・自殺防止月間及び予防対策に関する広報

（7）精神障害者の明るいくらし促進事業

精神障害者に係る適切な支援方策等について、参加者で検討及び情報交換等を行うことにより、支援技術の向上が図られた。

実施日	場所	参加者	内容
令和7年7月23日	石岡市中央公民館	53人	(1) 講演「アルコール依存症について」 講師：桜井病院看護師　杵渕洋司氏 (2) 講演「オーバードーズをめぐる現状と背景」 講師：土浦保健所衛生課　青木地域保健調整監兼次長兼課長
令和7年10月16日	土浦市四中地区公民館２階集会室	28人	(1) 講演「親なき後の暮らしを考える～独立しない子の将来、お金について今から準備できること～」 講師：働けない子どものお金を考える会　ファイナンシャルプランナー　菅原直子氏 (2) 演題「日常生活自立支援事業・成年後見制度について」 講師：土浦市社会福祉協議会　成年後見センターつちうら　飯塚　喜倫氏

Ⅲ　令和8年度事務事業計画

令和8年度土浦保健所事業計画

	総　務　課 地域保健推進室	衛生課	監視指導課	健康増進課	保健指導課
4月	担当者会議(医事、保健医療計画、地域医療構想、医師派遣、地域包括ケア等) 保健医療部災害保健医療基本研修 国民生活基礎調査(～7月) 社会保障・人口問題基本調査(～7月) 衛生行政報告例(～5月) 地域保健・健康増進事業報告(～6月) こどもの福祉と保健に関する状況報告(～6月) ＜通年実施＞ 広域災害救急医療情報システム(EMIS)入力訓練(毎月) 病院報告(毎月) 医療施設動態調査(毎月) 人口動態調査(毎月) 救急告示医療機関認定手続(随時) 医療施設開設・休廃止・変更等手続(随時) 医療従事者免許申請受付・交付(随時)	衛生課長等会議 新任薬事担当者研修会 新任環境衛生担当者研修会 新任食品衛生担当者研修会 理容所・美容所監視(通年) 食品衛生講習会(通年) 薬物乱用防止講習会(通年) 不正大麻けし撲滅運動(～7月)	新任薬事担当者研修会 薬局・医薬品販売業監視(通年) 高度管理医療機器販売業監視(通年) 無承認無許可医薬品販売実態調査(～6月) 毒物劇物販売業監視(通年) 毒物劇物輸入業、製造業、取扱者監視(通年) 新任環境衛生担当者研修会 クリーニング所監視(通年) 興業場監視(通年) 旅館業監視(通年) 公衆浴場監視(通年) 遊泳用プール監視(通年) 特定建築物監視(通年) 新任食品衛生担当者研修会 食品営業許可施設監視(通年) 地方卸売市場監視(通年) 給食施設監視(通年) HACCP導入施設監視(通年) 食品営業許可申請事前調査(通年)	指定難病医療費助成申請(通年) 小児慢性特定疾病医療費助成申請(通年) 受動喫煙防止関係指導・相談(通年) 禁煙可能室関係届出(通年) 肝炎治療費助成申請(通年) 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業参加申請(通年) 肝炎陽性者フォローアップ事業検査費用助成申請(通年) 難病患者地域支援対策推進事業相談事業(通年) 健康増進課長等会議 難病対策に係る保健所等担当者会議 土浦市食生活改善推進員協議会総会 石岡市食生活改善推進員協議会総会 かすみがうら市食生活改善推進員協議会総会 土浦市運動普及推進員連絡協議会総会 受動喫煙防止対策啓発講習会	HIV・性感染症・肝炎検査(毎週木曜日・予約制) 感染症診査協議会結核部会(月1回) 結核検診(通年) 医療機関との結核DOTS会議(通年) 精神クリニック(月2回・予約制) ひきこもり専門相談(月1回・予約制) 精神・ひきこもり家族会支援(通年) 医療観察法ケア会議(通年) 精神入退院関係届出受理等(通年) 精神保健福祉法通報対応(通年) 茨城県精神障害者退院後支援計画作成マニュアルに基づく支援(通年)
5月	保健医療部災害対応図上訓練 看護学生実習(筑波大・県立医療大)※合同オリエンテーションのみ 看護学生実習(筑波大) 医師派遣要望調査(～10月) 介護保険施設運営指導担当者研修会 歯科診療所立入検査(～7月)	食品衛生担当者会議 薬事担当者会議 水道担当課長会議 土浦地区薬物乱用防止指導員協議会総会 土浦食品衛生協会総会 県薬物乱用防止指導員協議会総会 献血骨髄バンク担当者会議	薬事担当者会議 環境衛生担当者会議 食品衛生担当者会議 給食施設衛生管理検証事業(～7月) 食肉食品収去検査(細菌検査)	第1回栄養指導員会議 管内食生活改善推進員協議会総会 指定難病・小慢医療費に係る保健所等担当者会議 地域・職域連携事業に係る保健所担当者会議 国際禁煙デー(31日)	社会福祉施設巡回指導
6月	土浦地域医療構想調整会議 医学生実習(筑波大) 認知症初期集中支援チーム運営委員会(石岡市)	食品表示担当者会議 環境衛生担当者会議 食品衛生監視員研修会 県食品衛生協会事業説明会 薬物乱用防止街頭ｷｬﾝﾍﾟｰﾝ(土浦健康まつり) 特定給食施設等巡回指導(学校、社会福祉施設) 水道週間 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動(～7月)	県内流通医薬品等試験検査(日本薬局方医薬品) 全国市場食品衛生検査所協議会関東ブロック大会	食育月間 歯と口の健康週間(4～10日) たばこ対策戸別訪問(～3月) 禁煙週間(1～7日) がん予防・検診講習会 保健所母子保健担当者会議 特定給食施設等巡回指導 受動喫煙防止対策啓発講習会	HIV検査普及週間(1～7日) 被爆者健康診断(～9月) 社会福祉施設巡回指導 土浦保健所管内感染対策地域連携事業(年5回) 土浦保健所管内感染対策座談会(年4回)

令和8年度土浦保健所事業計画

	総　務　課 地域保健推進室	衛生課	監視指導課	健康増進課	保健指導課
7月	災害医療コーディネート研修 看護学生実習（つくば国際大・県立医療大） 病院等立入検査担当者説明会 在宅医療・介護連携拠点事業推進協議会（土浦市・かすみがうら市） 高齢者権利擁護推進協議会（土浦市） 在宅医療・介護連携推進検討会議（石岡市） 地域福祉計画策定委員会・地域福祉活動計画策定委員会（石岡市） 医科診療所立入検査（～9月）	夏期一斉食品巡回指導 水道施設立入調査（～2月） 特定給食施設等巡回指導（学校、社会福祉施設） 食中毒予防月間（～8月） 愛の血液助け合い運動月間	夏期食品一斉取締収去検査（弁当・そうざい等）（細菌検査） 県内産農産物収去検査（残留農薬検査） 輸入食品収去検査（食品添加物検査） 食品、添加物等の夏期一斉取締り（～8月） 食品等の表示に係る夏期一斉取締り（～8月） 医薬品・医療機器等一斉監視（～12月） 健康食品の試買検査	特定給食施設等巡回指導 石岡市食生活改善推進員協議会養成講習会 肝臓週間（27～8月2日）	社会福祉施設巡回指導 ひきこもり地域連携会議（第1回） 精神障害者地域移行支援連絡協議会
8月	市町村等認知症担当者研修会 他保健所病院立入検査協力（～12月、放射線安全管理関係）	関東甲信越静ブロック食品衛生監視員協議会研究発表会 製菓衛生師試験願書受付 登録販売者試験	県内産農産物収去検査（残留農薬検査） 農産物漬物収去検査（細菌・食品添加物検査） 県内産畜水産食品収去検査（動物用医薬品検査）	総合母子保健事業研修会 第1回地域・職域連携推進協議会 公衆栄養学学生実習	社会福祉施設巡回指導 管内保健師人材育成推進会議
9月	救急医療週間 病院立入検査（～12月） 担当者会議（地域医療構想） 所内災害対応初動訓練 災害時関係連絡先通信訓練 医学生実習（獨協医科大） 在宅医療・介護連携推進会議（石岡市、かすみがうら市） 認知症疾患医療連携協議会（豊後荘病院） 患者調査（～11月）	第1回認定小規模食鳥処理場衛生状況調査（～10月） 全国公衆衛生獣医師協議会研修会	給食施設衛生管理検証事業（～2月） 医薬品販売制度実態把握調査における調査対象薬局等の調査（～1月）	健康増進普及月間 循環器疾患予防月間 管内栄養士業務検討会 土浦市食生活改善推進員協議会養成講習会 特定給食施設等従事者研修会	感染症対策研修会 結核・呼吸器感染症予防週間 自殺予防週間
10月	介護保険施設運営指導（～12月） 地域福祉計画策定委員会・地域福祉活動計画策定委員会（石岡市） 医療施設静態調査（～11月）	食品衛生全国大会 全国食品衛生監視員協議会研究発表大会 食品衛生責任者実務者講習 麻薬取扱者免許申請受付 骨髄ドナー登録会 薬と健康の週間 臓器移植推進月間 骨髄バンク推進月間 麻薬・大麻・覚醒剤乱用防止運動（～11月） 登録販売者試験合格発表 製菓衛生師試験	県外産農産物収去検査（残留農薬検査） 輸入食品収去検査（細菌検査） 輸入食品収去検査（動物用医薬品検査） 加工食品収去検査（放射性セシウム検査）	茨城県がん検診推進強化月間 難病医療講演会・交流会	被爆者健康診断（～12月） 精神障害者の明るいくらし促進事業 精神科病院実地審査 コホート検討会

令和8年度土浦保健所事業計画

	総　務　課 地域保健推進室	衛生課	監視指導課	健康増進課	保健指導課
11月	土浦保健医療福祉協議会 土浦地域医療構想調整会議 三師調査（～1月）	食品衛生フェア 毒物劇物運搬車両一斉取締 薬物乱用防止指導員スキルアップ研修会 年末一斉食品巡回指導 全国市場食品衛生検査所協議会全国大会 生活と環境全国大会 茨城県薬剤師学術大会 クリーニング師試験 骨髄ドナー登録会	全国市場食品衛生検査所協議会 輸入食品収去検査（食品添加物検査） 食の安全安心に係るリスクコミュニケーション 毒物劇物運搬車両一斉取締	国民健康・栄養調査 出張障害者施設口腔ケア事業 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業ピア相談会 難病地域別交流会 要支援妊産婦支援体制整備に係る連携会議 総合母子保健連携会議	被爆者健康診断・がん検診・二世健康診断 精神科病院実地審査
12月	土浦保健所管内地域災害保健医療福祉連携会議 土浦保健所管内在宅医療介護連携ワーキンググループ DHEAT研修（日本公衆衛生協会） 原子力防災資機材取扱合同訓練（UPZ圏外） 地域福祉計画策定委員会・地域福祉活動計画策定委員会（石岡市）	製菓衛生師試験合格発表 食品衛生指導員養成講習会 麻薬業務所合同立入検査 衛生課長等会議 薬事担当者会議 クリーニング師試験合格発表 毒物劇物取扱者試験	食品、添加物等の年末一斉取締り 食品等の表示に係る年末一斉取締り 年末食品一斉取締り収去検査（細菌検査）	国民健康・栄養調査互審会 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業患者家族教室講演会（つくば・竜ケ崎保健所合同開催予定）（WEB配信）	エイズ予防啓発事業 精神障害者地域移行支援連絡協議会 ひきこもり地域連携会議（第2回） 精神科病院実地審査
1月	所内AED取扱訓練 医療機能情報制度定期報告・かかりつけ医機能報告の審査（～3月） 臨床研修医・歯科医実習（筑波大附属病院・ウララ歯科クリニック） ローカルDHEAT研修	第2回認定小規模食鳥処理場衛生状況調査（～3月） 茨城県食品衛生大会 食肉及び食鳥肉衛生技術研修会 全国環境衛生職員団体協議会関東ブロック会研究発表会 建築物環境衛生管理全国大会 毒物劇物取扱者試験合格発表 はたちの献血キャンペーン（～2月）	加工食品収去検査（アレルゲン検査） 輸入食品収去検査（食品添加物検査）	難病地域対策協議会	結核研修事業
2月	土浦地域医療構想調整会議 県南東医療提供圏域調整会議 緊急被ばく医療関連情報連絡会（見学会） 在宅医療・介護連携拠点事業推進協議会（土浦市） 在宅医療・介護連携推進会議（石岡市） 高齢者権利擁護推進協議会（土浦市） 認知症初期集中支援チーム検討委員会（石岡市、かすみがうら市） 地域福祉計画策定委員会・地域福祉活動計画策定委員会（石岡市）	食の安全安心委員会 青少年健全育成茨城県推進大会	土浦地方卸売市場関係者衛生講習会 特殊公衆浴場一斉監視指導	管内糖尿病性腎症重症化予防担当者会議 第2回地域・職域連携推進協議会 県地域・職域連携推進事業協議会	管内保健師人材育成会議
3月	緊急被ばく医療関連情報連絡会（総会） 認知症疾患医療連携協議会（豊後荘病院） 地域ケアシステムサービス調整会議（石岡市）			管内食生活改善推進員協議会役員会 総合母子保健連携会議	自殺対策強化月間 コホート検討会